



林の中を笑顔で力走

3月2日(日)、ふおれすと鉱山で『コーザンホワイトレース』が行われました。

このレースは、事前に申告したタイムとの差を競うもので、20人の参加者は3kmと5kmのコースを力いっぱい走っていました。

平成26年度

市政執行方針

平成26年度の予算案などを審議する平成26年第1回市議会定例会において、小笠原市長と武田教育長がそれぞれ『市政執行方針』と『教育行政執行方針』を発表しました。

今号では、市の平成26年度市政執行方針と教育行政執行方針、予算についてお知らせします。

昨年は、多くの市民が参加し、開催50回という記念すべき節目の年を祝った『登別地獄まつり』を3日間にわたって実施したほか、平成23年の東日本大震災や平成24年の大規模停電の際、まさに兄弟姉妹のように支え合った宮城県白石市と姉妹都市の絆を結んでから30周年を迎え、さらには、市民の安全を支える消防組織が結成100周年を迎えるなど、先人たちの長きにわたる努力を再認識した年でありました。

また、当市の財政状況においては、クリンクルセンター建設に代表される大型事業の実施に伴い、10年以上も続いた公債費の高止まりの状態から脱却できる見通しがたち、これまでの厳しい財政状況から実施を先送りしてきた課題に取り組む転機を迎えようとしています。

今後、将来にわたって積極的なまちづくりに取り組むためには、大きな負担となっている負債を未来に残さず、

しっかりと整理することが何よりも肝要です。まずは、かつて3つ子の赤字といわれた『国民健康保険特別会計の累積赤字』、『登別振興公社』、『登別市土地開発公社』のうち、残されていた『登別市土地開発公社』について、国の第三セクターなど改革推進債を活用して本年3月での解散のめどをつけました。

さらに、市民が安全に安心して生活するうえで必要と考えられる公共施設の新築や防災関連事業などの大型事業を計画的に実施するため、『大型事業推進プラン』を策定し、平成25年度から平成32年度までの8年間に実施を予定する事業とその実施予定年度を明らかにしました。

また、登別市の将来について、市民と共に思い描く理想のまちの実現に向け、市民に主体的にまちづくりに取り組んでいただけるよう、平成23年度の地区懇談会から、将来の地域がどうあ



登別市長
小笠原 春 一

るべきかを共に考えるきっかけとして『地域とともに描くまちづくり』を

テーマに活発な意見交換を展開してまいりました。私たちが暮らすこのふるさと『のぼりべつ』を『生まれた時から人生を終えるまでの一生涯にわたって、安心して暮らすことができるまち、すつと住み続けたいと思えるまち、親も子もあらゆる世代の人々がともに手を携えて暮らしていけるまち』とするため、次の10年間のまちづくりの設計図となる総合計画第3期基本計画の策定に向けた準備を議員の皆さん、市民の皆さんのお力添えをいただきながら進めてまいります。

この大切な年の市政執行にあたり、あらためてその責任の重さを再認識し、これまで以上に市民の皆さんと熱く議論を交わしながら、決意を新たにす

かりと市政に取り組んでまいります。

【主な重要施策展開の基本的な方向性】

平成26年度の市政執行における基本的な考えについて、総合計画第2期基本計画の6つの分野での主な重点施策を申し上げます。

1. 未来を担う子どもたちを育み、生き生きと暮らせるまちづくり

少子高齢社会が到来し、当市においても14歳以下の年少人口が減少傾向にあります。子どもたちは登別市の将来を担う宝であり、地域全体で大切に育む必要があります。地域における子育て支援として、今後も、地域子育て支援拠点事業や放課後児童クラブ事業

などの施策を継続し、子育て世代が希望の持てるまちづくりを地域の協力をいただきながら推進してまいります。

●子ども・子育て支援

平成27年4月から始まる国の子ども子育て支援新制度については、その動向を注視しつつ積極的なアプローチを図るため、子ども・子育て支援法に基づく『登別市子ども・子育て会議』を立ち上げるとともに、『登別市子ども子育て支援事業計画』の策定に着手するなど、子育て世代や関係機関と子育て支援のあり方について意見を交わし、新制度移行への準備を進めてまいります。

●保育所の在り方

保育需要に対応した子育て支援を充実させるため、今後も関係機関と連携しながら、民間の技術や手法を取り入れ、子どもが健やかに成長し学べる子育て環境の構築に向けて柔軟に対応してまいります。

●高齢者・障がい者福祉

年齢や障がいの有無にかかわらず、全ての方が地域において生き生きとした生活が送れるようにするためには、地域住民が互いに支え合う地域福祉社会の実現が必要です。

高齢者が要介護状態となっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを安心して続けることができるよう、関係機関と連携しながら、住まい、医療、介護、予防、生活支援を日常生活の場で一体的に提供できる『地域包括ケア

システム』の構築を推進してまいります。

障がいのある方への取り組みについては、『登別市障がい者福祉計画』と『第3期登別市障がい福祉計画』が平成26年度をもって終了することから、これらを一本化し、平成27年度を初年度とする『(仮称)登別市障がい者支援プラン』の策定に取り組み、障がいのある方がより一層安心して暮らせるまちづくりを推進してまいります。

また、『児童デイサービスセンターのぞみ園』の運営については、障がいや発達に心配のある児童への療育を一層充実したものとするため、豊富な療育実績と知識を有する民間団体に委託し、これまで以上に児童の発達支援などに重点を置いた取り組みを展開してまいります。

2. 自然と共生し、安全・安心に暮らすまちづくり

すまじづくり

東日本大震災をはじめ、暴風雪に伴う大規模停電など、過去の災害の記憶を風化させることなく、市民が安全に安心して暮らすことのできるまちづくりを促進してまいります。

●防災の取り組み

市民一人一人が日ごろから家族で避難場所を確認しあい、災害発生時には速やかに避難行動をとる『自助』、隣近所での日ごろからの声掛けや平時において行政と連携し地域ぐるみで避難訓練を行い、いざというときには地域

で助け合う『共助』が災害から多くの命を守るために肝要であります。行政が災害の被害を最小限に食い止めるための防災に関する情報発信や地域防災組織への支援を行う『公助』にも引き続きしっかりと取り組み、公民が連携した災害への備えをさらに充実させてまいります。

●防災への公助の取り組み

大雨や津波、土砂災害などの自然災害に対し、季節別、災害発生時間別に市の初動体制をシミュレーションし、速やかに対応できるよう危機管理体制の強化に努めてまいります。

●災害弱者への対応

登別市社会福祉協議会が進めている小地域ネットワークなどを活用し、災害時において手助けが必要な人を地域で支える体制構築を関係機関と連携し進めてまいります。

●災害時の周知

災害時の周知の力を高めるため、避難勧告などの情報を伝えるスピーカーを更新するとともにその数を増やし、海岸線沿いには大音量で広範囲にサイレン音を鳴らすモーターサイレンを併設してまいります。さらに、スピーカーへ回転灯を併設し、避難に導く情報について『耳』と『目』で知らせるシステムづくりに取り組んでまいります。

●消防・救急体制

将来にわたって市民の生命と財産を守り続けることのできる持続可能な消防力のあり方について検討してまいります。特に、消防力の向上に向け、必要となる将来の消防署の機能やあり方について、早急に方向性を導き出します。

●消防力の強化

『消防緊急通信指令装置』を火災や急病人発生時の第一報で場所を特定し、現場到着までの時間短縮につながる機能を加えたものにするるとともに、『高規格救急自動車』を更新してまいります。

●環境への取り組み

白老町からの燃やせるごみの搬入について、広域的にごみ処理を行うことで効率的な処理が図られることから、平成26年度から再び、1市1町の燃やせるごみの処理に白老町と連携して取り組んでまいります。



▲総合防災訓練での炊き出しの様子

●環境への負荷の少ないまちづくり

ごみ処理について廃棄物の処理および清掃に関する法律に基づく『一般廃棄物処理基本計画』の見直しを図るとともに、リンクルセンターの長寿命化を図るための中間改修を引き続き実施し、一般廃棄物の適正な処理に努めてまいります。

●環境への配慮

温室効果ガス削減などの環境に配慮した取り組みの一つとして、市民や観光客などが活用できる電気自動車の急速充電施設の設置について、引き続き民間事業者に呼び掛けるとともに、公共施設への急速充電施設の設置と公用車として電気自動車の導入について検討してまいります。

●下水道事業

公共下水道事業と個別排水処理施設事業を安定して継続させるために、本年4月から地方公営企業法を適用し、経営状況の明確化を図るとともに、経営課題の把握や分析などを行い、市民の理解をいただきながら経営の健全化に取り組んでまいります。

●雨水排水

浸水対策を目的とした雨水施設の整備については、引き続き中央町地区において取り組むとともに、新たに若山町地区についても着手し、大雨時における災害対策を図ってまいります。

●若山浄化センター

包括的民間委託により効率的に運用している若山浄化センターについては、

『下水道長寿命化計画』に基づき、老朽化した既存施設などについて延命化と更新を引き続き進めるとともに、場内の緑化を図るなど、市民が憩える場となるよう環境改善に努めてまいります。

●キウシト湿原

環境省が指定する絶滅危惧種をはじめ、多様な動植物が生息し、当市の原風景を残す貴重なキウシト湿原を保全し、市内外の多くの方に豊かな自然を体験していただくため、現地調査や施設整備などを行ってまいりましたが、平成26年度にはキウシト湿原での自然体験や野外学習など、来訪者の学習や休憩の場などとして管理棟を整備し、平成27年度からの供用開始に向けた準備を進めてまいります。



▲野外学習の様子

3. 活気あふれる産業活動が展開されるまちづくり

道民の悲願である北海道新幹線の札

幌延伸は、交通便利性の向上だけではなく、本州方面との交流の拡大、観光客の増加など、地域間の連携強化により、北海道におけるさまざまな分野へ波及効果をもたらすものと期待されます。

●観光に関する取り組み

平成27年度には、北海道新幹線の『(仮称)新函館駅』の開業が予定されており、年間約280万人の観光客が訪れ、登別温泉を軸に観光を基幹産業としている当市にとつて、大きなビジネスチャンスと捉えております。

そのため、『北海道登別洞爺広域観光圏協議会』などの広域的な観光組織と連携して東北・北関東を中心とした道外誘客を推進することとし、新幹線を活用した旅行プランの検討や学校・旅行会社などへの観光プロモーションを行い、修学旅行誘致を含めた誘客促進を図ってまいります。

また、自治体をはじめ、観光協会や商工会議所など、胆振・日高地方の関係機関が一体となり、各地域の魅力を力強く発信する『北海道新幹線×nii-tan地域戦略会議』においては、まずは情報発信を重点的に行うこととし、独自のホームページの開設や観光事業者へのPRを行う予定であり、当市においても戦略会議の一員として、また、日本有数の観光都市として積極的に活動を展開します。昨年、国内において訪日外国人旅行者数が1千万人を超え、増加傾向にある訪日外国人観

光客の誘客については、東アジアや東南アジア諸国の観光客を中心に今後も増加するものと受け止めておりますので、友好都市である中国広州市をはじめ、登別観光協会と姉妹観光協会となつている台湾台中市のほか、香港などへのトップセールスを行うとともに、北海道観光振興機構などと連携しながら観光プロモーションなど海外誘客事業の取り組みを推進してまいります。

さらに、滞在交流型観光の取り組みとして、市内で2泊3日以上宿泊していただけるよう魅力ある滞在プログラムの企画から販売などまで、ワンストップ窓口としての機能を担う観光プラットフォームの構築に努めてまいります。

●商工業の振興に関する取り組み

地域コミュニティの場として地域社会の発展に重要な役割を担ってきた商店街の活性化を図るため、引き続き『空き店舗活用事業』や『商店街活性化支援事業』を実施してまいります。

また、極楽通り商店街にある空き店舗を活用して市が招へいするアーティストへ作品創作と展示の場を提供し、アートイベントなどを実施することにより、商店街の賑わい創出と新たな観光資源として登別の魅力創造を図る『登別アーティストインレジデンス』に取り組んでまいります。

昨年7月に施行した『登別市中小企業地域経済振興基本条例』に基づき、市民、中小企業者、行政などがそれぞれ

れの役割分担のもと、協働して地域経済の活性化を図るため、この条例の理念を広く啓発するとともに、『登別市中小企業地域経済振興協議会』を設置し、地域経済の振興に関わる総合的ビジョンと中小企業振興に必要な施策の研究が円滑に行われるよう取り組んでまいります。

●労働施策

景気を持ち直しに伴い、管内の雇用情勢は有効求人倍率、新規求人数ともに改善されているものの、若年者の離職率が依然として高いことが課題として残されています。このため、引き続き、就職を希望する若年者などが抱える就職活動での不安や悩みなどを解消し、自分の職業適性を把握したうえで、自主的・積極的な就職活動ができるよう『若年者などキャリアアカウンセリング事業』や『高校生就職フォローアップ事業』などに取り組んでまいります。高齢者については、定年退職後の高齢者の希望と能力に応じた就業機会の確保や生きがいの充実、また、能力を生かした活力ある地域社会づくりに取り組む登別市シルバー人材センターにおいて、今後の運営と事業展開の基本方針となる『基本計画』を策定する予定となっておりますので、さらなる連携を深め、高齢者雇用の安定などに向けた取り組みを推進してまいります。

●再生可能エネルギー

導入に向けた市民への普及啓発を進

めるため、引き続き西いぶり定住自立圏形成推進協議会と連携して講演会を開催するほか、小水力発電の事業化に向けた水量などの民間事業者による調査を支援するとともに、地熱エネルギーについては、源泉の温度や湯量、未利用温泉の有無、市内事業者の技術の活用などの基礎的調査を行い、地熱や温泉熱の利活用に向けた調査・研究を進めてまいります。

●農林業

昨今、エゾシカの農林業被害が問題となっており、また、交通事故などの原因となることも懸念されることから、関係機関と連携して被害防止対策の強化を図り、農林業の振興と市民が安全・安心に暮らせる環境づくりを推進してまいります。また、エゾシカを地域の有益な資源と考え、駆除業務で捕獲したエゾシカを食肉などに処理し、市内の事業者と連携して安全・安心でおいしく食べられる新たな地場特産物となるよう取り組んでまいります。

●水産業

『つくり育てる漁業』を推進するため、平成23年度より試験的にエゾアワビの人工種苗を当市海域に放流し、平成26年度から漁獲が開始される予定であることから、これを機にエゾアワビの地産地消の推進とブランド化に向けた機運の醸成に取り組んでまいります。

また、登別漁港については、新規の『特定漁港漁場整備事業計画』に基づき、今後、老朽化が著しい旧港区の岸

壁などの整備が進められますので、引き続き関係機関との連携を密にし、より良い漁港づくりを目指してまいります。



▲約3割のEゾアワビ種苗

4. 安心して暮らし続けることのできる都市機能と支えあつまちづくり

市民が安心して暮らすことができる環境づくりを整えるため、さまざまな目的に応じた公共施設のあり方を見直すことが肝要であります。

●公共施設のあり方

本格的な少子高齢社会や人口減少社会の到来、社会経済情勢の変化、公共施設の老朽化などを踏まえ、将来にわたって登別市にどのような施設が必要なのか、広い視野のもと、十分に意見を交わす必要があります。

市民の生活の充実や活動の活性化を図り、災害時には市民の命を守る役割を果たす公共施設の目的や目標を明確にし、必要な機能をはじめ、適正な設置数、規模などについて、利用状況や

財政状況を踏まえたうえでしっかりと検討を行い、施設の統廃合や新設など時には厳しい決断を選択しながら、将来に向けた公共施設整備の基本的な考え方や施設配置のあり方を示す『公共施設整備方針(案)』を平成26年度に作成し、平成27年度での策定を目指してまいります。

●公営住宅

『市営住宅など長寿命化計画』に基づき、『市営柏木団地』などの老朽化した市営住宅の修繕などを継続して行うとともに、『市営千代の台団地』の建替に向け、基本構想、測量調査および地質調査を行ってまいります。

●(仮称)登別市景観・緑化条例

心豊かに自然とともに暮らせる都市空間を整えるためには、登別市の良好な景観と豊かな緑を守り育て、将来の登別市民に継承していくことが大切です。

そのため、未来に託すかけがえのないふるさとの姿を残すための基本的な考えと約束事の条例化に向け、『(仮称)登別市景観・緑化条例検討市民会議』において検討いただいております。本年の早い段階において、これまでの検討をまとめた提言が市民会議から提出される見込みでありますので、提言をしっかりと踏まえ、平成26年度での条例化に向けて取り組むとともに、条例施行後はその目的を達成するための具体的な計画づくりに速やかに取り組んでまいります。

●都市基盤整備

安全・安心な生活を送るためのまちづくりの要素の1つである都市基盤整備に向けた大型事業については昨年定めた『大型事業推進プラン』に基づく実施を基本に、道路排水などの都市基盤整備については市道の改良整備を引き続き行うとともに、新生町の排水路改良工事や若草町における雨水排水ポンプの増設工事を順次進めるほか、幹線管渠の定期的な清掃や閉塞箇所を補修を継続的に行い大雨時における道路冠水の軽減を図ってまいります。

●橋梁長寿命化

橋梁については、車両や歩行者の安全な通行を確保するため昨年定めた『橋梁長寿命化修繕計画』に基づき、補修工事と定期点検を行い、橋梁の適切な維持管理に努めるとともに、対応状況などについて周知を図ってまいります。

●水道事業

今後減少が見込まれる給水人口や給水量を踏まえ、施設の老朽化や災害などへの対策など、水道事業が抱えるさまざまな課題に取り組む必要があります。

そのため、水道水の安全・確実な給水と持続可能な供給体制の確保を図るため、『登別市水道ビジョン』を策定し、将来を見据えた水道の理想像を『安全』、『強靱』、『持続』の観点から、今後取り組むべき方向性と重点的な実現方策を定めてまいります。

●建築物の耐震化

次に、大規模な地震の発生に備えて建築物の地震に対する安全性の向上を一層促進することを目的に『建築物の耐震改修の促進に関する法律』が昨年5月に改正され、大規模な建築物の所有者には平成27年12月末までに耐震診断を行い、その結果を都道府県などに報告する義務が課されたところであります。

大型宿泊施設を有し、全国有数の観光地である当市が、これからも観光客などが安心して宿泊できる安全な観光地であり続けるため、大規模建築物の耐震化を促進する耐震診断費用を助成するとともに、一般住宅においても耐震化の必要性について啓発し、耐震診断費用を助成してまいります。

今後、大規模建築物の耐震改修の費用については、民間事業者の経営の大きな負担となることから、国や道の支援制度を注視しながら、支援の在り方について検討してまいります。

●除雪体制

公民連携の新しい除雪体制の推進については、町内会の皆さんと連携し、平成25年度から始めた『凍結防止剤など散布ボランティア支援事業』を継続するとともに、本年3月をめぐりに連合町内会と市で構成する『(仮称)冬道対策検討会』を立ち上げ、登別市の地域事情にあった公民連携による新しい除雪体制の構築に向け、検討してまいります。

5. 安全・安心に学び、地域と創るまちづくり

近年、地震や津波、異常気象などの自然災害や痛ましい事件、事故が発生しており、子どもたちが安心して学び、また、地域の方々も安心して暮らせる環境づくりを進めることが急務であります。

●通学路の安全対策

警察、道路管理者、教育委員会、学校などで構成する『通学路交通安全推進協議会』を立ち上げ、継続的に点検改善を行うための推進プログラムを策定し、道路の安全施設整備、交通規制、交通安全指導などに取り組んでまいります。

●公共施設の耐震化と改修

昨年度、登別小学校と富岸小学校体育館の耐震化工事が終了し、これにより登別小学校体育館を除き、本年1月で小・中学校すべての体育館を耐震化しました。今後は、実施設計を終えた登別小学校体育館の改築工事を実施するとともに、登別中学校校舎の耐震化事業とこれまで未実施の小・中学校3校の耐震診断を実施してまいります。さらに、文化、体育の拠点である市民会館や総合体育館については、老朽化が進んでおりますので、順次、設備を改修してまいります。

●図書館分館

情報発信拠点でもある図書館機能の充実については、これまで『登別中央

ショッピングセンター』内に設置していた『地域情報センター』を新たに『図書館分館』へと改編し、インターネット環境や視聴覚設備を活用したデジタル資料の提供を行うとともに、バリアフリー環境のもと高齢者や障がいのある方の図書館利用の促進を積極的に図ってまいります。



▲地域情報センター (P i P)

●地域とともにある学校づくり

学校と保護者と地域がともに知恵を出し合い一体となって取り組む『地域とともにある学校づくり』については、地域の子どもの健やかな成長について話し合いを深めるコミュニケーションの活動を支援してまいります。さらに、子ども達の間力や学ぶ力を高めるため、さまざまな学習媒体を用いた学習の在り方についての研究を支援するとともに、その成果を反映できるよう努めてまいります。

6. 役割を担い、共に取り組むまちづくり

まちづくりを進めるに当たっては、

将来にわたって暮らし続けるまちの姿がどうあるべきか、理想のまちの姿を描きながら計画的に取り組む必要があります。

●総合計画第3期基本計画

現在、平成28年度を初年度とする今後10年間のまちづくりを推進する施策の基本的な方向性を示す『総合計画第3期基本計画』の策定に向けて準備を進めています。第2期基本計画の計画期間の終了が2年後となる平成26年度は、第2期基本計画を検証し、次の第3期基本計画策定につなげる大切な期間であります。

第3期基本計画の策定に当たりましては、第2期基本計画で掲げた施策について市民のご意見を伺うために平成24年度から2年間にわたって実施した『まちづくり意識調査』の結果をはじめ、公共施設の更新や防災関連事業といった大型事業を着実に実施するために策定した『大型事業推進プラン』、平成26年度に作成予定の『公共施設整備方針(案)』、地域の皆さんが描くまちの基礎となる『地域とともに描くまちづくり』を踏まえながら、多くの市民で構成する『総合計画第3期基本計画市民検討委員会』と市が連携し、安全・安心なまちの実現に向け、知恵を出し合い、情熱を持って取り組んでまいります。

『地域とともに描くまちづくり』については、毎年秋に各地区連合町内会をはじめ、地域の皆さんを対象に開催

している『地区懇談会』において、市民と市が互いに責任をもち、将来に向けたまちづくりへの思いを共有できるよう平成25年度までの3年間、登別をより良いまちにするという共通の目標に向け、地域の皆さんと意見交換を進めてまいりました。

平成25年度の『地区懇談会』においては、地域からいただいた喫緊の課題の議論と並行し、地区別将来構想案に関する多様な可能性の一つとしてアイデア資料を提示し、さらなる意見交換を行うてまいりました。

このアイデア資料については、市長就任以来、議員の皆さん、市民の皆さんから寄せられたまちづくりの熱い思いや庁内の意見を基に検討を重ねたアイデアの一部であり、地域での議論をより一層加速させ、進めるためのものでありますので、実現には解決すべき検討課題への対応など、相当の期間が必要なものも含んでおり、事業化する場合には優先順位を検討する必要があります。

今後は、地区別将来構想案と併せ、政策別に構想案を分類し、地域内でイメージを共有していただき、場合によっては再協議をしながら、その結果を第3期基本計画の策定に向け、市民検討委員会や庁内検討委員会における参考資料として活用してまいります。

●都市間交流

本年10月に白石市と海老名市が姉妹都市提携20周年を迎えることから、海

老名市で開催される予定の記念式典に市民訪問団が参加するとともに、白石市と海老名市とのこれからの交流のあり方を検討し、トライアングル交流のさらなる推進を図ってまいります。

また、昭和45年に市制施行し、『人口3万都市』実現に貢献した東京都福生市、滋賀県守山市、登別市の3市において、これまでは議会や行政間で交流してきましたが、各市の魅力と特性を生かした市民間における交流を促進する新たな展開として、青少年のスポーツ交流を通じ、相互理解を一層深めるため、『少年サッカー交流事業』を実施し、3市の市民相互交流を推進してまいります。



▲白石市との姉妹都市提携30周年記念植樹

●行財政改革

社会経済情勢の変化に対応した簡素

で効率的な行政システムの確立と推進を図るため、行財政改革基本方針と実施計画について不断の見直しを行っているところであり、健全度より強固な行財政基盤の確立や質の高い行政サービス水準を確保するため、後継の基本方針および実施計画の策定に取り組んでまいります。

【おわりに】

平成26年度の市政執行に関する基本的な方針の一端を申し上げましたが、まちづくりのあるべき姿は、行政のみがまちづくりに取り組むのではなく、まちの在り方を真剣に考え、主体的にまちづくりに関わる市民と行政が互いに努力し、合意形成に向けて活発に議論を進めることが真のまちづくりであると信じています。

市民がまちづくりの問題提起を行い、行政が多くの市民の考えを合意形成のもとに整理・統合しながら、登別市を形づくるのが重要であり、その手法は多岐にわたって行われるべきものと考えますので、登別市の将来を真剣に思う市民の皆さんと共に熱意あふれるまちづくりに挑み、私たちの描いた夢が市民の希望となる市政運営に取り組んでまいります。

議員の皆さん、市民の皆さんのご理解とご協力をお願い申し上げます、私の市政執行方針といたします。

平成26年度

教育行政執行方針



登別市教育長

武田 博

わが国の教育は、21世紀の新たな教育体制を構築するとして政府が設置した『教育再生実行会議』からの提言を受け、現在、具体的な政策について『中央教育審議会』で議論が進められております。この中で、特に課題としてあげられている『教育委員会制度の見直し』や『大学教育のあり方』などの改革は、教育制度の根幹に関わる問題であり、これまでにない大きな教育の転換がもたらされようとしております。

教育委員会といたしましては、これらの動向をしつかりと見極めながら、新たな課題に適切に対応するとともに、未来に向かって、心豊かにたくましく生きる人間の育成を基本理念として、学校・家庭・地域・関係機関と連携を図りながら、各般の教育施策に取り組

んでまいります。

また、市民一人一人が、生涯を通じて積極的に学び、その成果を生かすことのできる生涯学習社会の実現に努めてまいります。



▲平成26年登別市成人祭



▲郷土資料館で展示品の説明を受ける市民

以下、平成26年度の重点項目について申し上げます。

●確かな学力の向上

当市は全国学力学習状況調査において、一部の正答率が全国平均を超えるなど、学校や児童生徒の努力が着実に成果として表れております。

引き続き、『基礎・基本の定着』や『活用する力の育成』などを狙いとして、各学校が策定している学力向上プランに基づき取り組みを支援してまい

ります。

また、学力の二極化などの課題に対応するため、学習支援専門員を配置し、基礎的な問題の開発や授業以外での子どもの学習支援など、家庭や地域と連携した学力向上の取り組みを進めてまいります。

●教職員の資質能力向上

学校の研修活動の充実を図る『教育実践研究奨励校』の指定や『巡回教員活用事業』、『地域連携研修事業』の取り組みなどにより、教職員の指導力や資質の向上を図ってまいります。

また、『学校力向上総合実践事業』による包括的な学校改善の成果が市内各学校に波及できるように、その活動を支援してまいります。

また、児童生徒の教育に直接関わる教職員には、高い規範意識や倫理観が求められますので、校長会を通じ、服務規律の徹底に努めてまいります。

●特別支援教育

幼少期からの連続した教育支援を図るため『個別的教育支援計画』の一層の活用を促すとともに、介助員の配置やトイレの改修、階段昇降機の整備など、実態に応じた支援に努めてまいります。

●幼保・小・中の連携教育

昨年度、幼稚園教諭、保育士、小学校教諭による交流懇談会を実施し、各施設での子どもたちの様子や取り組み、進学の引き継ぎのあり方など活発な意見交換を行い大きな成果を生み出しま

した。今後も、保育体験や施設の視察など、幼稚園、保育所、小・中学校間のさらなる連携を図り、一貫した教育の推進に努めてまいります。



▲教諭による意見交換の様子

●不登校・いじめなどの対応

『登別市不登校・いじめ等対策会議』を活用して、問題の未然防止や早期発見、早期対応に努めることも、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、心の教室相談員を配置し、児童生徒や教師に対する適切な支援を行ってまいります。

また、昨年成立した『いじめ防止対策推進法』では、『いじめ防止基本方針』の策定や『いじめ防止を効果的に行う組織』の設置などが、学校の責務とされましたので、その取り組みを支援してまいります。

また、児童生徒がさまざまなネットトラブルの被害者や加害者にならないよう情報モラルやマナーの向上をめざした『ネットモラル教室』の開催を促してまいります。

さらに、災害や犯罪、不審者情報を保護者やボランティアに提供する『安心メール』の普及を図り、児童生徒の安全・安心の確保に努めてまいります。

●豊かな心の育成

学校や地域でのさまざまな体験活動や道徳教育の充実を促し、命を大切にする心や思いやりの心、自律心や規範意識などの醸成に努めてまいります。



▲東日本大震災のがれきを使った授業

●読書活動

『第2次子ども読書活動推進計画』に基づき、学校での朝読書活動や図書ボランティアによる読み聞かせなどの取り組みを促すとともに、司書有資格者を小学校図書館へ配置するなど、図書館機能の拡充を図ってまいります。

●体力向上

学校における継続的な体力向上の取り組みや道教委の体力向上運動への参加を促すとともに、総合型地域スポーツクラブ『おにスポ』による体育コーディネーターの活用などを通して児童生徒の体力向上と望ましい運動習慣の

確立に努めてまいります。

●健康教育

引き続き、食に関する指導や歯の健康づくり、薬物乱用防止教室の開催を促すなど、児童生徒が自らの健康を守る態度を身に付けるよう支援してまいります。

また、近年、アレルギー体質の児童生徒が増加しておりますので、教職員が状況に応じて適切に対応できるよう各種研修会や講習会への参加を促してまいります。

●コミュニティスクール

地域や家庭と一体となって子どもたちを育ていくコミュニティスクールについては、本年度より準備が整った学校から運営協議会を設置し、具体的活動を進めていくこととなりますので、その活動が円滑に推進されるよう支援してまいります。

●土曜授業推進事業

土曜日の教育活動の充実を図るため、道教委が指定する『土曜授業推進事業』を全小・中学校で取り組むことといたします。

●安全対策

学校安全計画に基づき、各学校が実施する各種研修会や安全教室、地震や津波などを想定した避難訓練などを支援し、児童生徒の『安全意識』や『知識・理解の向上』、『自ら適切な行動がとれる能力』などの育成に努めてまいります。

また、通学路の安全については、地

域の皆さんの協力を得て登下校の見守り活動を推進するとともに、道路管理者など関係機関で構成する『登別市通学路安全推進協議会』を立ち上げ、危険箇所の点検、改善を図る『進行プログラム』を策定してまいります。

●教育施設の整備

鷺別小学校体育館の改築工事に着手するとともに、鷺別中学校校舎の耐震化工事、緑陽中学校体育館の暖房工事を進めてまいります。

また、耐震診断の完了を目指し、幌別中学校と幌別東小学校、幌別西小学校の耐震診断を実施します。

このほか、中学校トイレの洋式化や市民会館の玄関入口の改修、岡志別の森運動公園の休憩所の設置などに取り組んでまいります。

●学校の適正配置

検討委員会からのさまざまなご意見をいただき、『登別市学校適正配置基本方針』を策定しましたので、今後は、この方針に基づき児童生徒数の変化や学校規模の動向、地域の状況など総合的な観点から検討を進め、児童生徒にとって良好な教育環境が維持されるよう努めてまいります。

●社会教育

『第4次社会教育中期計画』に基づき、各種社会教育施設や人材など、地域にある学習資源を生かしながら、多様な学習機会の充実とまちづくりや子育て支援など地域を支える人材の育成に努めてまいります。

●家族の時間づくりプロジェクト

家族のふれあいを目的に、昨年取り組んだ『家族の時間づくりプロジェクト』は、市内のスポーツ・文化・観光施設の利用を通して、親子の会話やスキンシップが深められたと認識しておりますので、課題を検証し、さらに充実した事業となるよう図ってまいります。

●家庭教育学級

家庭教育学級は、引き続き、市内各小学校に開設し、子育て支援や家庭教育に関する情報提供、学習機会の充実に努めてまいります。

●児童生徒の健全育成

青少年センターを中心に、登別市子ども会育成連絡協議会や関係団体、地域の方々の協力をいただき、街頭指導の強化や環境の浄化、通学路の安全対策などに取り組み、良好な環境の確保と非行防止活動に努めてまいります。

●芸術・文化・スポーツの振興

『登別市文化・スポーツ振興財団』や関係団体と連携し、市民の文化活動への参加促進と芸術鑑賞機会の提供、各種スポーツ教室やスポーツ推進委員による指導者派遣事業の取り組みを推進してまいります。

●こいのぼりマラソンの運営支援

『こいのぼりマラソン』は、実行委員会において、市民の幅広い参加をめざし、リニューアルすることしておりますので、市教委としては市民の健康増進やスポーツ振興など、地域の活

性化にも資すると考え、運営支援をすることといたします。



▲こいのぼりマラソン

●文化振興基本計画、スポーツ振興基本計画

平成27年度からスタートする『文化振興基本計画』、『スポーツ振興基本計画』については、豊かな地域社会の創出を目指し市民の皆さんや関係団体のご意見をいただきながら策定してまいります。



▲市民スポーツ・健康フェスティバル

●図書館

図書資料や配本所機能の充実を図るとともに、図書館ボランティアとの連携を図り、各種イベントや展示会を開催し、図書館への関心を高めてまいります。



▲絵本の読み聞かせ

また、地域情報センターを改装して『図書館分館』とする整備案がまとまりましたので、今後は8月のオープンを目指し、地域の新たな知の拠点となるよう準備を進めてまいります。

●学校給食

安全で安心なおいしい給食の提供に努めてまいりましたが、近年の食材の高騰や消費税の引き上げの影響を受け、賄い材料の確保が難しくなることから、

給食費を改定することといたします。今後とも経営の効率化と給食サービスの向上に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。



▲第4回のぼりべつし学校給食展（給食の試食会）

以上、平成26年度の教育行政に関する主要な方針について申し上げます。教育委員会といたしましては、グローバル化や情報化が急速に進展する中、時代の変化をしっかりと受け止め、未来を見据えながら、新しい時代に対応した教育行政の推進に努めてまいります。

市民の皆さんならびに議会議員の皆さんのご理解とご協力を、心からお願い申し上げます。

市のお金の使い方



財政担当職員

市はどうお金をやりくりしているのかしら？

市はどんなことにお金を使うんだろう？



湯ノ町 かなさん

大鬼さんと結婚し、このまちに暮らす28歳。もうすぐ生まれる子どもの将来に思いをはせる毎日



湯ノ町 大鬼さん

登別で生まれ育ち、今このまちに暮らす30歳。5月にはめでたくパパになる予定

平成26年度の市の予算は、3月に行われた市議会の第1回定例会で議決され、成立しました。

今号では、平成26年度予算について、職員が、皆さんの疑問に答える形で、表やグラフを使ってわかりやすく解説します。

市は、平成32年度までを期間とする新たな財政見通しを作成

【中期財政見通し】

平成26年度予算の概要とポイントを見ていきましょう。



市は、中期財政見通しを指針に、大型事業推進プランの事業



大型事業推進プランの事業は、平成26年度にちゃんと実施されるのかしら？



中期財政見通しに比べて、平成26年度予算はどうなったのか？

中期財政見通しと大型事業推進プラン

市は、昨年10月、平成25年度から32年度までを期間とする『中期財政見通し』と『大型事業推進プラン』を作成しました。平成26年度予算は、これらの作成後に編成するはじめての予算になります。

※市の会計は、家庭に置き換えると財布に当たります。

平成26年度の一般会計予算は201億9千200万円となりました。

※市の会計は、家庭に置き換えると財布に当たります。

市は、喫緊の大型事業に着手に取り組んでいくため、平成32年度までを期間とする大型事業推進プランを作成し、平成26年度予算にもこれを着実に反映しました。

**一般会計予算
201億9千200万円**

市は、喫緊の大型事業に着手に取り組んでいくため、平成32年度までを期間とする大型事業推進プランを作成し、平成26年度予算にもこれを着実に反映しました。

【大型事業推進プラン】

市は、喫緊の大型事業に着手に取り組んでいくため、平成32年度までを期間とする大型事業推進プランを作成し、平成26年度予算にもこれを着実に反映しました。

貯金です。中期財政見通しは決算額を基本に作成しているため、予算との比較では5億4千万円の乖離が生じています。

※基金は、財源不足を補うために取り崩すことができる市の貯金です。中期財政見通しは決算額を基本に作成しているため、予算との比較では5億4千万円の乖離が生じています。

し、これを指針に計画的な財政運営を行っていきます。

平成26年度の見通しでは、基金の活用を見込んでいませんが、平成26年度予算では、5億4千万円の取り崩しを計上しました。

※基金は、財源不足を補うために取り崩すことができる市の貯金です。中期財政見通しは決算額を基本に作成しているため、予算との比較では5億4千万円の乖離が生じています。

※水道事業と下水道事業（※）は企業会計で運営しており、平成26年度の企業会計予算の合計は52億6千470万円となりました。

※水道事業は、平成26年度から企業会計で運営しています。

民間企業同様、独立採算を原則とする事業を行うのが『企業会計』です。

水道事業と下水道事業（※）は企業会計で運営しており、平成26年度の企業会計予算の合計は52億6千470万円となりました。

**企業会計予算
合計52億6千470万円**

※保険料や使用料などです。

市には6つの特別会計があり、平成26年度の特別会計予算の合計は114億3千660万円となりました。

※で運営する事業を行うのが『特別会計』です。

国民健康保険事業や介護保険事業など、使途が決まった収入

が『特別会計』です。

**特別会計予算
合計114億3千660万円**

多くになりました。大型事業推進プランの事業を盛り込んだことや消費税率引き上げに伴う給付金を計上したことなどが主な要因です。

平成26年度の一般会計予算は、前年度に比べ11億1千700万円

多くになりました。大型事業推進プランの事業を盛り込んだことや消費税率引き上げに伴う給付金を計上したことなどが主な要因です。

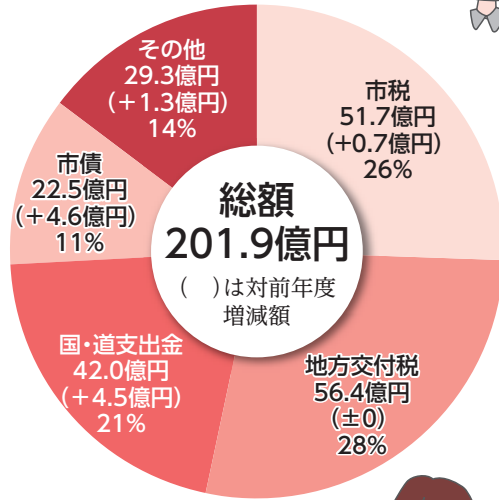
平成26年度の一般会計予算は、前年度に比べ11億1千700万円

歳入 (収入)

皆さんに納めていただく『市税』と国から交付される『地方交付税』が収入の半分以上を占めています。

前年より国や道の支出金が
増えているんですね？

市民からの税金より国から
交付される地方交付税が多
いのね…



消費税率引き上げに伴う給付金や大型事業推進プランの事業に対する国や道の支出金が大きく増えています。

また、地方交付税は国の状況で増減が大きいため、安定的な財政運営には市税収入を大きくすることが肝心ですが、登別市は地方交付税が市税を上回っています。

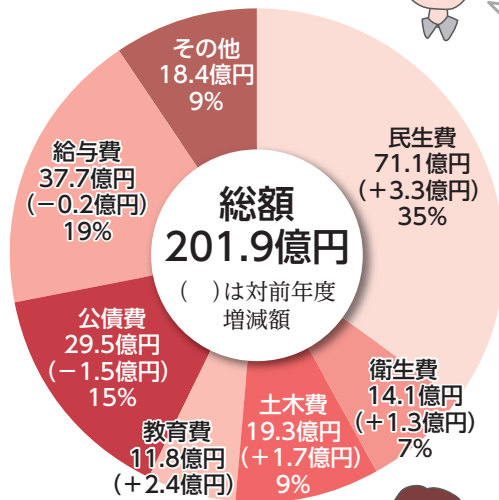
- 市税 市民税や固定資産税など市が市民の皆さんからいただくお金
- 地方交付税 人口や税収に応じて国から交付されるお金
- 国・道支出金 特定の事業に対し国や道から交付されるお金
- 市債 市の借金
- その他の収入 公共施設の使用料やサービスの手数料、基金(貯金)などを下ろしたお金などが含まれています

歳出 (支出)

医療や福祉に使う『民生費』が支出の3割以上を、職員に給料などを支払うための『給与費』が約2割を占めています。

医療や福祉に使う民生費が
前年より大きく増えている
んですね？

借金を返済するための公債
費が前年より減っているの
はなぜかしら？



民生費は、お年寄りの医療費が増えていることに加え、消費税率引き上げに伴う給付金を計上したことなどにより増加しています。

また、公債費は、過去に建設した大型施設の借金返済が終了するため減少しています。

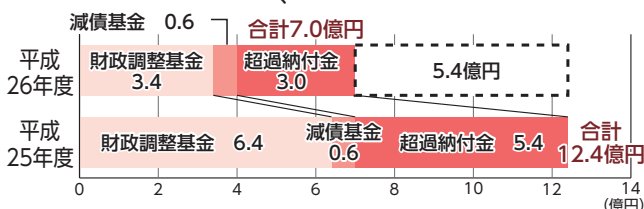
- 民生費 医療や福祉などに使うお金
- 衛生費 市民の健康増進やごみ処理などに使うお金
- 土木費 道路や公園、市営住宅などの建設や維持管理に使うお金
- 教育費 学校の運営や校舎の建設などに使うお金
- 公債費 借金を返済するためのお金
- 給与費 職員に給料や退職金を支払うためのお金

貯金を5億4千万円 下ろします

下ろします

平成26年度の支出を見積もったところ201億9千万円となりましたが、収入は196億5千万円しか見込めなかったため、基金(貯金)から5億4千万円を下ろす予定です。もしもの時に使える市の貯金は5億円以上も減ってしまうんですか？これから大丈夫なのかなあ。

平成26年度予算では、収入不足を補うために5億4千万円の貯金を下ろす予定です。しかし、いつ起こるかかわからない緊急事態(収入の急激な減少など)に対応するためには、皆さんの家計と同じく一定の蓄えが必要ですので、できるだけ貯金を下ろさないよう、支出を節約し、収入の増加に努めていきます。



平成26年度の主なお金の使い道



市は、平成26年度、これまで説明した予算によりさまざまな事業を行います。ここからは、主な取り組みの一部を紹介します。

平成26年度は、市民の皆さんのニーズを踏まえ、4つのポイント（大型事業推進プラン、経済、子育て、教育）を重視して予算を編成しました。

大型事業推進プランに盛り込まれた事業は、着実に実施されるんですね。



安全な市民生活を確保するため、推進プランの事業を着実に実施します。

**【新規事業】
老朽化した市営住宅の
建て替え** 1千840万円
老朽化が進む市営住宅（千代の台団地）の建て替えを行うため、基本構想の策定、測量調査と地質調査を行います。

防災行政無線の整備 4億8千601万円
災害時の情報伝達を迅速化するため、緊急サイレンを吹鳴するための無線設備、サイレンなどを整備します。

大型事業推進プランの着実な実施

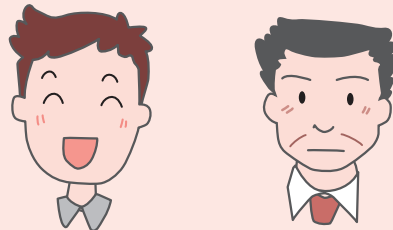
**【新規事業】
市道舗装や排水路整備、
道路排水対策の実施** 2億9千200万円
市道の舗装や改良、排水路の整備を行うほか、大雨による道路冠水多発地域を対象に、排水路の改良や清掃を行います。

**【新規事業】
橋梁の長寿命化** 3千137万円
長寿命化修繕計画に基づき、橋梁の延命化や維持管理などの総経費の縮減を図るため、市内橋梁の計画的な改修を行います。

**商店街活性化事業に
対する支援** 500万円
商店会などが実施する商店街活性化事業に対し、実施に要する経費の一部を補助します。

**空き店舗への出店者に
対する支援** 222万円
指定区域で空き店舗を活用して新規出店する事業者に対し、賃借料の一部を補助します。

私たちが景気の良さを実感し、安心して働いていけるまちになってほしいですね。



皆さんが安心して暮らしていただけるよう、まちの経済を元気にする取り組みを行います。

経済分野 【持続的発展に向けた地域経済の活性化】

**【新規事業】
アートを活用した
商店街の活性化** 440万円
極楽通り商店街の空き店舗に設置するアートスペースを舞台に、市が招へいしたアーティストによる創作活動、作品展示を行います。

起業化事業に対する支援 300万円
地域の資源を活用して起業を行う事業者などに対し、起業に要する経費の一部を補助します。

子育て分野【子育て支援体制の充実】



働きながら子どもを育てるって大変ですよ…

共働き世帯でも安心して子育てを行えるよう、子育て世代への支援を行います。



【新規事業】

子ども・子育て支援事業計画の策定 285万円

平成27年4月に予定される『子ども・子育て支援新制度』の開始に向け、子ども・子育て支援事業計画を策定します。

【新規事業】

子ども・子育て会議の開催 58万円

平成27年4月に予定される『子ども・子育て支援新制度』の開始に向け、市の制度の運営内容などを協議するため、子ども・子育て会議を開催します。

【新規事業】

民間委託によるのぞみ園の運営 4,155万円

より専門性の高い療育を行うため、のぞみ園の運営を民間事業者に委託し、障がい児への自立支援を強化します。

教育分野【地域参加による教育体制の構築】

【新規事業】

コミュニティスクールへの活動支援 60万円

学校・保護者・地域により組織する『コミュニティスクール』の活動（登下校の見守り、社会体験行事の実施、教育関連講座の開催）を支援します。

地域による学校支援の実施 283万円

地域住民や教育関係者の協力により、中学校区ごとに地域の特色を生かし、学校を支援する事業を実施します。

子どもが大きくなったとき、安心して学校に通わせることができるかしら…



安心して子どもを学校に送り出せるよう、地域全体で子どもを育てるための取り組みを行います。

この特集に関する
問い合わせは…

財政グループ

☎(85) 1331

FAX(85) 1108

Eメール

fin@city.noboribetsu.lg.jp

全な財政運営に努めるとともに、皆さんが笑顔で暮らせるよう、ここで紹介した事業をはじめ、さまざまな取り組みを行ってまいります。



市は、平成26年度も市民サービスが滞ることのないよう、健全な財政運営に努めるとともに、皆さんが笑顔で暮らせるよう、ここで紹介した事業をはじめ、さまざまな取り組みを行ってまいります。



市の予算の仕組みが少し分かったような気がします。



市は、景気対策から子育てまで、いろいろな取り組みを行ってまいります。



登録消防火災予防キャラクター
ばん平くん

気を付ければ火事は防げる！

問い合わせ 消防本部総務グループ (☎⁰⁵9611)

消防本部・消防署は、『救える命があります!!』を合言葉に、出火の防止や救命率の向上を目指しています。皆さんの行動ひとつひとつが命を救う活動につながっていきます。これからも、より良い消防活動を行うため、市民の皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いします。

火災予防



初期消火



出火防止



住宅用火災警報器



住宅用火災警報器が正しく作動するか定期的に点検を行いましょ。ほこりなどが付いていると誤作動の原因となりますので清掃をしましょ。最近では市内で電化製品や電源コード、たこ足配線からの出火が増加しています。機器の取扱説明書をよく見て、定格電流を守って正しく使いましょ。いざという時のために消火器の使用方法を再確認しておきましょ。

救急



救急車適正利用



AED使用方法



心肺蘇生



心臓が停止してから救急車が到着するまでの時間は、命を救うためにもとても重要な時間です。消防署は、心肺蘇生法の講習会を行ってます。心肺蘇生法とAEDの使い方を学ぶために救命講習を受講しましょ。市内での救急出動は年々増えており、現場到着を遅らせる原因となつてます。限りある救急手段を市民が等しく利用できましょ、救急車の適正利用をお願います。

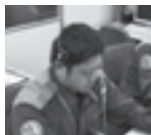
消防の活動



訓練展示



水利関係



正しい119番



消防職員は24時間体制で待機しており、出動の合間にも消火栓の点検や救助の訓練などを行つてます。119番通報のポイントには『ゆっくり』『はっきり』『落ち着いて』話すことます。受け付けする職員が質問をしますので、落ち着いて答えてください。携帯電話から119番通報が出来ます。通報場所をしっかりと伝えてください。

スマートフォンで動画をご覧いただけます

1. GooglePlay・AppStoreから無料アプリ『junaio』をダウンロード
2. 見たい動画に対応するQRコードをスキャン
3. 左上の『ばん平くん』にスマートフォンをかざす



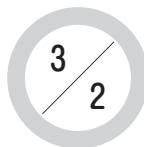
団員募集



普段は一般の仕事に就き、発災時には地域防炎の要となつて活躍する消防団員になりませんか。

寒さなんて、なんのその

2014カルルス温泉冬まつり



▲親子ボブスレー



▲ホールインワン



▲雪中みかん拾い

3月2日(日)、サンライバスキー場で『2014カルルス温泉冬まつり』(同実行委員会主催)が開催されました。

親子連れなど約1千700人が会場を訪れ、毎年恒例の『雪中みかん拾い』をはじめとする多様な催しを楽しみました。

『登別市長杯・アルファスポーツ賞少年スキー大会』では小学生の出場者たちが雪煙を巻き上げながら記録に挑戦し、『親子ボブスレー大会』では親子が歓声を上げながら、そりで斜面を滑り降りていました。ほかにものを狙って雪玉を投げる『ストライクワン』、雪中のコースでパークゴルフのボールを打つ『ホールインワン』などの催しで、来場者は寒さをものともせず思い思いに冬のイベントを楽しんでいました。

午後からは登別産のサケを使った石狩鍋と、市内で捕獲したエゾシカの肉を使ったシチュー計600食がふるまわれ、来場者の人気を集めていました。

響け! 復興のハーモニー

東日本大震災復興支援
チャリティーコンサート



▲総勢72人での合同演奏

3月11日(火)、市民会館で『東日本大震災復興支援チャリティーコンサート』(北海道大谷室蘭高校吹奏楽部・北海道室蘭清水丘高校吹奏楽団主催)が行われました。

東日本大震災から3年の節目となるこの日、復興支援のために作られた『陽はまた昇る』『花は咲く』などの曲を両校が合同で演奏し、復興への願いを音色に乗せ響かせました。

平日の開催にもかかわらず約300人の聴衆が集い、会場が一つとなって被災地の復興への願いを共有しました。

感動したことを形に

高山美香さんトークショー

3月15日(土)、市立図書館でイラストレーター・高山美香さんのトークショー(市主催)が行われ、約40人が「ちまちま人形ができるまで」の話に聞き入りました。

高山さんが作り上げる文豪や偉人をモチーフにしたミニチュア人形の大きさは5〜10センチ。人物の目や髪の色、使用していた小物など細部まで作り込まれています。

「1体の人形を作るのに、30〜40冊の関連図書を読みます」との高山さんの言葉に、会場からは感嘆の声が起りました。



▲5センチの川端康成のちまちま人形



▲身振り手振りを交えて講演する高山さん

3/15

市民活動を身近に

市民活動交流フェスタ2014

3月16日(日)、市民活動センター『のぼりん』で『市民活動交流フェスタ2014』(同センター主催)が行われ、同センターで市民活動を展開する25の団体が活動内容を紹介し、魅力を伝えました。

民謡や琴の演奏をはじめとするステージ発表には多数の観客が訪れ、日ごろの練習の成果に盛大な拍手を送っていました。

展示コーナーでは作品展示のほかに、訪れた方が実際に絵手紙や魚拓の制作を体験できるブースもあり、人気を博していました。



▲民謡のステージ発表

3/16

地元企業と化学に触れる

子育てcafe〜富岸子育てひろば〜

3月19日(水)、市民会館で『子育てcafe〜富岸子育てひろば〜』が行われ、親子連れを含む15人が参加しました。この催しは、市が特定非営利活動法人登別自然活動支援組織モモンガくらぶに委託し、亀田記念公園管理棟2階に開設している『富岸子育てひろば』が、参加者に楽しみながら子育てをしてもらおうと開催したものです。

この日は北海道曹達株式会社との共同企画として、同社の研究開発部の研究員を講師に招き、手作りの入浴剤の製作などに挑戦しました。

原料を混ぜながら少しずつ化粧水を加える作業に、子どもたちも真剣な表情。入浴剤のいい匂いが始めると、会場に笑顔が広がりました。



▲入浴剤の製作の様子

3/19

知って備える 防災メモ

第15回



新しい『防災マップ』が完成しました



一冊に集約



▲これまで配布した防災関係のマップ
(登別市防災マップ、大津波における高台の避難場所マップ、北海道太平洋沿岸の『津波浸水予測図』、胆振幌別川及び来馬川洪水ハザードマップ、土砂災害ハザードマップ)

新しい『防災マップ』の特徴

- 1 これまで配布した『防災関係のマップ』を一冊にまとめました。
- 2 東日本大震災を契機に見直された津波の浸水予測など、最新の災害予測情報を掲載しました。
- 3 表示範囲の広い地図を採用し、自宅周辺の地理や避難所・高台の避難場所までの経路などを確認することができるようになりました。

●どのように活用すればいいの？

防災マップは、あらゆる災害から自分の命を守るために準備すべきことや、知っておくべき情報を掲載しています。

一人一人または家族で内容を確認し、『地域での防災力』を高めるため、町内会などの防災訓練や研修会でも活用してください。

●古い防災マップなどはどうすればいいの？

新しい防災マップは4月中旬に町内会を通して各世帯へ配布します。これまでに配布してきた『防災関係のマップ』は、廃棄してください。

「災害は忘れた頃にやってくる」のではなく、「災害は明日」でもやってくる」という『意識の備え』が必要です。

※防災マップの内容について、説明が必要な町内会などは、ご連絡ください。

問い合わせ

総務グループ

(☎05)11130

人が輝き まちがときめく

仲間たち

Group

登別修道館

『登別修道館』は、昭和57年に創立した剣道スポーツ少年団です。毎週火・木・金曜日の18時30分から20時30分まで、富岸青少年会館で幼稚園児から中学生までの18人が、6人の指導者と共に稽古に励んでいます。

指導者が剣道を教え、父母が見守り、大人がそれぞれの立場から剣道を通して子どもを育成しているという同道場。館長の伊藤正さん（いとうただし）は指導方針について「勝つための技術だけではなく、大きな声であいさつをする、靴箱を整頓する、道場へ入るときに一礼するなどの礼儀作法を重んじています」と話してくれました。

父と姉の影響で幼稚園児の頃から剣道を始めたキャプテンの笹



勝つための技術だけではなく、礼儀作法を重んじています



▲気迫に満ちた稽古の様子

原良人さん（はらよしひと）は、「道場で精神を鍛えて、どんなに強い相手にも弱気にならず、勝てるようになりました。試合の相手や学校の先生にも敬意を持ってあいさつができるようになり、礼儀も身に付いたと思います」と、稽古で得た成果について語ります。

道場では学年を超えた交流があるため、下級生は上級生から学び、上級生は先輩としての自覚を持つようになるとのことです。笹原さんは「後輩をまとめ、声を出して全員を盛り上げるよう心掛けています」と、周囲にも気を配りながら稽古に臨んでいました。

見学を希望する方は太田さん（おた）まで。
(☎090)1377218431

サケの生態を学ぶ子どもたちの姿が印象的

「通学中に富岸川の中を眺めていたら今年もサケが上ってきたと児童が喜んだり、自然産卵を終えたサケの死骸は川に生息する生き物の餌となり、人間が死骸を川から片付けることは子どものおやつを取り上げることと同じという話を児童が興味深く聞いたりするなど、子どもたちが関心を持ってサケの生態を学ぶ姿が印象的でしたね」と話す河上清一さん。

登別をはじめ道内各地の自然に精通し、自然愛好家としても活躍していた河上さんは、平成12年、富岸小学校から富岸川の現状について児童向けに講演してほしいと依頼を受けます。

「当時の富岸川には魚道がなく、護岸工事や落差工の影響で魚は姿を消していました。講演では『おじいちゃん・おばあちゃんから、昔の富岸川にはサケ・マス・カジカなどがいたと聞いたけど、今もいるの』など、子どもたちから熱心な質問を受け、次第に富岸川を以前のようにたくさんのサケが上る川にして、子どもたちに見てもらいたいとの思いを強くしました」と、河上さんは10年以上続いた



▲サケの稚魚放流（富岸川）

『サケの体験学習』の始まりを振り返ります。

これからも子どもたちと関わっていきけたらうれしい

富岸小学校の児童から、親しみを込めて『サケの先生』と呼ばれている河上さん。2月には、これまでの感謝の気持ちがこめられた全校児童の感想文が贈られました。

「私も子どもたちと一緒に勉強してきました。子どもたちはサケの生態だけではなく、生命の大切さを学んでくれたと思います。」

『サケの体験学習』は今年春の稚魚放流で一区切りとなりますが、これからも自然体験学習などのお手伝いを通して、子どもたちと関わっていきけたらうれしいですね」と笑顔で話す河上さん。

これからも子どもたちとの交流を楽しみにしています。



KIRARI

かわ かみ せい いち

河上清一さん(美園町)

富岸小学校では、平成12年から毎年、3年生を対象に『総合的な学習の時間』の中で、『サケの体験学習』に取り組んでいます。

体験学習の開始当初から講師を務めている北海道ボランティアレンジャー（自然解説員）の河上清一さんは、採卵や稚魚の育成・放流などの体験を通して子どもたちにサケの生態を知ってもらおうと、10年以上に渡り指導を続けてきましたが、今年春の稚魚の放流を最後に体験学習の指導を終えることになりました。

河上さんに、体験学習のきっかけや子どもたちとの思い出などを聞きました。

自分も子どもたちと一緒に勉強したサケの体験学習



昭和7年、小樽市生まれ。81歳。

室蘭市内の企業に在職中から山岳指導員の資格を取得し、全国各地の山を登る。退職後は自然愛好団体の代表や自然解説員としても活躍するほか、現在は特定非営利活動法人キウシト湿原・登別の理事を務める。

くらしのガイド

市や国、道からの お知らせ



くらしの 住まい



春の全道火災予防運動

4月20日(日)から30日(水)までの間、『消すまでは 心の警報 ONのまま』を統一標語として、春の火災予防運動を実施します。

この運動は、空気が乾燥し火災が発生しやすい時季を迎えるに当たって、火災予防思想の一層の普及を図り、火災による死傷事故や財産の損失を未然に防ぐことを目的に実施されるものです。火災予防運動期間中は、消防車による広報活動を実施します。

登別市の昨年1年間の火災発生状況は、建物火災4件、車両火災5件の合計9件で、総額約448万円の物的被害が発生するとともに、火災時の火や煙により3人の負傷者が発生しています。

火災で怖いのは火よりも煙です。煙を吸うと数分のうちに昏睡状態になります。住宅用火災警報器は火災時の煙を早期に感知し警報音で知らせてくれます。あなたの大切な財産、自分や家族を守るため、まだ取り付けていない家庭は早期の設置をお願いします。



円消防本部総務G
(☎059611)

毎週木曜日は、19時まで
住民票などの手続きが
できます

所市役所1番窓口
印鑑登録証明関係
戸籍、住民票(異動届を含む)、

5月の粗大ごみ収集

申し込み (有)登和清掃 (☎0200)

※土・日曜日、祝日を除く9時~17時。
※電話番号のかけ間違えに十分注意してください。

地区	収集期間	申込期間
美園町1~3丁目	5月5日(月)~ 5月10日(土)	4月21日(月)~ 5月2日(金)
富岸町	5月12日(月)~ 5月17日(土)	4月28日(月)~ 5月9日(金)
若草町3・4丁目	5月19日(月)~ 5月24日(土)	5月7日(水)~ 5月16日(金)
新生町5・6丁目、 若草町5・6丁目、 上鷺別町	5月26日(月)~ 5月31日(土)	5月12日(月)~ 5月23日(金)

※粗大ごみは、1品ごとに『ごみ処理券(1枚160円)』を貼って出してください。
(1回につき5品まで)

問い合わせ 環境対策G
(クリンクルセンター内)
☎052958

市民サービスG

(☎051855)

使用済みパソコンを 回収します

市で実施している使用済み小型家電回収の対象品目に4月1日からパソコンを追加します。

パソコンに含まれる個人情報保護のため、回収場所はクリンクルセンターのみとなります。

また、ブラウン管一体型パソコンやブラウン管モニターは回収しません。

※『パソコンリサイクル法』に

より、メーカーに回収を依頼することもできます。

時平日9時~16時
所クリンクルセンター
環境対策G(クリンクルセンター内)
☎052958

お知らせください 道路の異常

道路に穴があいている、排水溝のふたが壊れているなど、道路の異常に気が付いたときはお知らせください。



問土木G (☎053260・夜間☎052111)

無料法律相談

借金に関する相談・無料 弁護士による直接面談

受任時初期費用(例:自己破産20万円~)分割可

むろらん法律事務所

札幌弁護士会 弁護士 高村 真人

借金の整理・過払請求・契約書作成・売掛金請求・先物取引被害など各種相談承ります。

室蘭市中島町2丁目27-11インプレス中島402号室【要予約】相談料2回目以降3,000円

☎0143-41-3155

むろらん法律事務所 検索 民事法律扶助制度対応(応相談)

株式会社SRテクノ 再資源化工場

第3期管理型最終処分場

産業廃棄物を資源に。
ここは、すべてが生まれ変わる場所。

R&D アール・アンド・イー

本社/登別市富浦町223-1 TEL(0143)80-2233 FAX(0143)80-2232
札幌事業所/北広島市大曲工業団地4-4-1 TEL(011)370-3232 FAX(011)370-3233

産業廃棄物収集運搬業許可 第00110098348号(道) / 産業廃棄物処分業許可 第00140098348号(道)
特別管理産業廃棄物収集運搬業許可 第00150098348号(道) / 特別管理産業廃棄物処分業許可 第00180098348号(道)

時 日 時

所 場所

対 対象

内 内容

定 定員

費 費用

持 持ち物

問 問い合わせ

申 申し込み

G グループ

野犬掃討を実施します

時 4月1日(火)～平成27年3月31日(火)

※犬を放し飼いにしていると、野犬と見なし捕獲しますので、必ず犬を係留してください。

給食費を改定します

学校給食は、小・中学校の児童・生徒に対して、食に関する適正な知識や習慣を体得してもらう『食育』に関する指導や、成長著しい時期である子どもたちに必要な栄養をバランス良く摂取することができる安全・安心な給食を安定的に提供していくことを目的として実施しています。

しかし、現在、食材費の上昇により、子どもたちの成長に必要な栄養面を十分に満たした給食を提供することが困難な状況となっております。そのため、4月から学校給食費の月額を改定し、今後、安全・安心で栄養面にも十分に配慮した学校給食を子どもたちへ提供していきます。

また、飼い犬が行方不明になったときは、室蘭警察署、室蘭保健所、市で保護している場合がありますので、ご連絡ください。

※生後91日以上の飼い犬は登録が必要です。また、住所や飼い主の変更、犬の死亡時には

区分	【現行額】		【改定額】	
	月額	年額	月額	年額
小学校	3,850円	46,200円	4,160円	49,920円
中学校	4,600円 (2,300円)	55,200円 (52,900円)	4,960円 (2,480円)	59,520円 (57,040円)
試食	小学校	1食250円	1食270円	
	中学校	1食298円	1食322円	

※月額の()は中学3年生の3月分の給食費です。
※年額の()は中学3年生の給食費です。

区学校給食センター

(☎ 02723)

届け出が必要です。

区環境対策G(クリンクルセンター内・ ☎ 02958)

電話予約で土曜日に証明書を受け取ることができます

▼予約受け付け 毎週金曜日9時～17時(祝日のときはその前日)

▼受取日時 予約受け付けの翌土曜日9時～12時

所市役所宿直室

内住民票の写し(本人・同一世帯のもの)、印鑑登録証明書(本人のもの)

区市民サービスG (☎ 01855)

カラスの巣の駆除を行います

4月はカラスの巣作りの季節ですので、巣を発見したときはご連絡ください。

※一般住居内のカラスの巣

※5以上の高所や山にある巣は駆除できない場合があります。

※事業所や作業現場などの巣は、駆除専門業者に依頼するか、自己処理をお願いします。

◎巣を発見したときは

・付近はなるべく避けて通る
・石を投げたり、大きな音を立てるなどの挑発行為はしない

区環境対策G(クリンクルセンター内・ ☎ 02958)

春のクリーン作戦にご協力ください

～登別市連合町内会～

時 4月20日(日)8時～9時

※小雨決行。大雨のときは、4月27日(日)に延期。

所公園や生活道路、河川敷地、空き地など公共の場所

内

・燃やせるごみと燃やせないごみに分け、9時までに各地区のごみステーションに集積します(通常は資源ごみですが、びん・缶は燃やせないごみ、ペットボトルは燃やせるごみに分別します)

・当日は、燃やせないごみのみを収集します。燃やせるごみは、各地区の収集日にごみステーションに出してください(町内会などに配布されるボランティア袋により出してください)

区同事務局(市民サービスG内)

(☎ 02139)

胆振から日本を元気に!
各種無料相談・出張相談を承ります。

- 震災・原発関連 ●相続・遺言 ●交通事故
- 離婚・養育費・慰謝料 ●消費者被害(悪徳商法)
- 消費者金融・信販会社・銀行等からの借入金の整理 など

北海道みらい法律事務所 弁護士 増川 拓 (札幌弁護士会)

相談は要予約 ☎0143-83-4131

室蘭市東町2-27-4 セミナービル3階(東室蘭駅東口より徒歩1分・東室蘭郵便局となり) **P有**

<http://www.hokkaido-mirai.com/>

速く! 安く! 美しく! **Printing**

印刷に関するご相談は
お気軽に当社へ

BEST PRINTING
株式会社 日光印刷 登別支店

登別市常盤町3丁目30番地4 ☎(0143)81-3388. FAX(0143)47-2513

本社/室蘭市寿町2丁目3番1号 支店/札幌・伊達
☎(0143)(代)47-8308. FAX(0143)47-2513

守っていますか 飼いのマナー

散歩中のペットのふんは必ず持ち帰り、燃やせるごみの日にごみステーションに出してください。

環境対策G（クリニックセンター内・☎2958）

年金・医療



ご存じですか 国民年金の 『学生納付特例制度』

学生の皆さんも20歳になると、国民年金に加入し保険料を納めなければなりません。

学生には、本人の前年の所得が一定以下の場合、申請により在学中の保険料の納付が猶予される『学生納付特例制度』があります。

届け出をしないで未納のままにしていると、万が一、事故や病気で重い障がいが残っても障害基礎年金が受けられない場合がありますので、保険料の納付が困難な場合は、必ず学生納付特例を申請してください。

○大学（大学院、短期大学を含む）や高等学校、高等専門学校、専修学校、各種学校在学する方

※対象とならない学校もあります。

○年金手帳、印鑑、学生証または在学証明書

○平成25年度に学生納付特例を承認された方で平成26年度も同じ学校に在学される方

4月上旬に日本年金機構より郵送される『学生納付特例申請書（はがき）』に必要事項を記入し、返送することで学生納付特例の申請ができます。

○保険料の追納をお勧めします

承認期間は将来受け取る年金の受給資格期間には含まれますが、年金額には反映されませんが、承認された期間の保険料は、10年以内であればさかのぼって納めることができます。

○国民年金保険料免除などの
逆及期間見直し

4月から、国民年金保険料を、過去2年1ヵ月分までさかのぼって、申請免除・若年者納付猶予・学生納付特例の申請を行うことができます。

○年金・長寿医療G
(☎2137)

国民健康保険税・ 介護保険料・ 後期高齢者医療保険料の 仮徴収のお知らせ

○4月から『仮徴収』が始まります

平成26年度の各保険料（税）について、これまで特別徴収（年金からの天引き）により納めていた方や、昨年10月までに65歳になった方、新たに加わった方などで年金から差し引くことが可能になった方を対象に、『仮徴収』が始まります。

○仮徴収期間 4・6・8月

○仮徴収額

- ・これまで年金から差し引かれていた方
2月の年金から差し引かれた保険料（税）額と同じ額
- ・新たに対象となった方
平成25年度の保険料（税）を元に算出した暫定的な金額（4月上旬に送付する『仮徴収額決定通知書』で仮徴収額をお知らせします。）

○本徴収について

国民健康保険は6月、介護保険・後期高齢者医療は7月に正式な保険料（税）額を決定し、本徴収期間である10・12・2月で年間保険料（税）額から仮徴収額を除いた額を天引きします。

○国民健康保険G（☎1771）
高齢・介護G（☎5720）
年金・長寿医療G（☎2137）

福祉



日常生活圏域二一ス調査を実施します

市は、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活が送れるよう、高齢者の生活実態に合った介護（予防）サービスや、各種福祉サービスなどを提供するため、4月25日（金）までの間、高齢者の生活状況や健康状況を把握する二一ス調査を行います。

3月1日現在65歳以上の方

（無作為抽出）と、要支援認定を受けている方に調査票を郵送しますので、調査にご協力をお願いします。

○高齢・介護G（☎5720）

平成26年度慰霊巡拝

○戦没者の遺族など
○旧ソ連、中国、フィリピン、硫黄島、マーシャル諸島、東部ニューギニアなど
※詳しくはお問い合わせください。

○厚生労働省社会・援護局
(☎03152531111)

おかげさまで10周年！
記念キャンペーン実施中！

小学生・中学生 新学期生受付中
実際に授業を体験してから塾を選びたいという方へ
無料体験受付中！

4月28日(月)までに入会申し込みの場合！

入会金無料!

※指導科目、時間帯などお気軽にお問い合わせ下さい。

一人ひとりに合わせた親切丁寧な個別指導

明成セミナー ☎0120-151-095
登別市中央町4丁目9-6だるまやビル1F
(アールニス駐車場入り口近く)

時 日 時

所 場 所

対 象

内 容

定 員

費 用

持 物

問 合

申 込

申 込

G グループ

二次予防事業対象者の調査を実施します

市は、介護が必要な状態になる恐れのある高齢者を把握するため、普段の生活や健康状態について困っていることなどを聞き取りします。

※調査では、市が委託している地域包括支援センターあおいゆのか・「けいあい」の職員が訪問します。

時 4月1日(火)～平成27年3月31日(火)

対 昭和6年4月1日～昭和9年3月31日に生まれた方(施設入所者・医療機関入院者を除く)

問 高齢・介護G (☎☎5720)

教育



遺跡の保護にご協力ください

地域の歴史や文化を知る上で大切な遺跡は、文化財保護法により保護され、勝手に掘り返したり、その上に建物を建てるこ

とはできません。

市内には33カ所の遺跡が確認されており、遺跡またはその周辺で土木工事、住宅建設をする場合は事前協議が必要となります。

工事予定地が遺跡やその周辺であるかどうか詳しくはお問い合わせください。

問 社会教育G (☎☎1129)

募集

中小企業サポート

ものづくり創出支援事業の対象事業を募集します

この事業は、新製品や新技術の開発、新分野への進出、販路拡大などを目指す地域の中小企業を支援する制度で、室蘭・登別・伊達各市の負担により、室蘭テクノセンターが補助金を交付します。

☑ 製品・技術の新規開発や大幅な改善に対する研究開発、製品のデザイン開発・改善、市場マーケティング調査、ホームページ・パンフレットの作製、展示会出展などの販路拡

大、ものづくりに関する創業、製造業に係る技能士などの資格取得、公設試験研究機関の行う検査

※詳しくは室蘭テクノセンターのホームページをご覧ください。

申 5月15日(木)まで

問 室蘭テクノセンター

(☎☎1188)

国税専門官を募集します

対 昭和59年4月2日～平成5年4月1日生まれの方、平成5年4月2日以降生まれで大学を卒業した方など

申

・電子申請 4月14日(月)まで

・郵送または持参 4月2日(水)まで
(消印有効)まで

問 室蘭税務署総務課

(☎☎4151)

北海道警察官採用試験

対 昭和57年4月2日～平成9年4月1日生まれの方

申 4月16日(水)まで(電子申請は4月11日(金)17時30分まで)

問 室蘭警察署警務課

(☎☎0110)

住民基本台帳カードの有効期限をご確認ください

住民基本台帳カードの有効期限

住民基本台帳カード(住基カード)は、平成15年8月から希望する方に対して交付が始まり、本人確認のための身分証明書などとしてご利用いただいています。

有効期限は発行から10年のため、平成25年8月より順次有効期限を迎えています。

有効期限は、住基カードの表面に記載されていますのでご確認ください。

なお、有効期限が切れた住基カードは、身分証明書などに使用できませんので、更新または返納する手続きが必要となります。

更新に必要なもの

① 本人確認書類(写真付きの公的な身分証明書)

※顔写真付きの住基カードまたはIC付きの運転免許証を本人確認書類とする場合は、暗証番号を入力していただきます。暗証番号をお忘れの場合は、もう1点本人確認書類をお持ちください。

② 印鑑(朱肉を使うもの)

③ 写真(パスポートサイズ、写真付きの住基カードを希望するときは)

④ 現在お持ちの住基カード

⑤ 発行手数料500円

返納手続き

引き続き住基カードの利用を希望しない場合は、現在お持ちの住基カードの返納手続きのみ行ってください。

返納に必要なもの

① 現在お持ちの住基カード

② 印鑑(朱肉を使うもの)

受付場所 市民サービスG、各支所

問 市民サービスG

(☎☎1855)

広報モニターと 広報市民リポーターを 募集します

▼期間 6月～平成27年3月

定員

- ・広報モニター 5人(申込順)
- 『広報のぼりべつ』に対する意見や感想を、毎月、所定の調査票に記入し、提出します
- ・広報市民リポーター 6人程度

テーマを決めて取材し、記事を作成します(取材には広報担当職員が同行します)

- 甲 住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号を記入し、4月18日(金)までに、郵送またはファクス、Eメールで企画調整G(〒059-8701中央町6丁目11・☎⑧1108・Eメール:pr@city.noboribetsu.jp)に提出してください

※報酬はありません。

企画調整G(☎⑧6586)

前期技能検定試験を 実施します

内 金属熱処理・機械加工・仕上げ・切削工具研削・とび・築

炉・化学分析・園芸装飾・造園・建築板金・左官・表装・塗装など

甲 4月7日(月)～18日(金)

胆振地方技能訓練協会(胆振総合振興局商工労働観光課内)
☎②49588

消防設備士試験

時 6月1日(日)

所 苫小牧市

内 甲種(第1～5類)・乙種(第1～7類)

甲

・書面申請 4月17日(木)～24日(木)
・電子申請 4月14日(月)～21日(月)
※願書は消防本部や消防署・各消防支署に備えています

消防本部総務G(☎⑧9611)

議会サポーターを募集します

対 市内に居住または通勤・通学する、学術・文化・福祉・教育・経済などの各分野に専門的な知識を有する方

内 総務・教育、生活・福祉、観光・経済各委員会で必要と認められたとき、議案などの審査または調査のための参考意見を

述べていただきます
※報酬はありません

※報酬はありません

甲 議会事務局備え付けまたは市議会ホームページ掲載の申込書に必要事項を記入し、4月21日(月)までに、持参または郵送(当日消印有効)、ファクス、Eメールで議会事務局(〒059-8701中央町6丁目11、☎⑧0018、Eメール: gika@city.noboribetsu.jp)

※サポーターの氏名は、市議会ホームページや議会日より公開します

危険物取扱者試験
時 6月1日(日)

消防本部総務G(☎⑧9611)

危険物取扱者試験

時 6月1日(日)

所 内

・苫小牧市 甲種・乙種(第1～6類)・丙種
・室蘭市 乙種(第1～6類)・丙種

甲

・書面申請 4月17日(木)～24日(木)
・電子申請 4月14日(月)～21日(月)
※願書は消防本部や消防署・各消防支署に備えています

消防本部総務G(☎⑧9611)

市所有地への進出企業を募集します

問い合わせ 契約・管財グループ (☎⑧1184)



市は、登別東町3丁目で分譲する予定の市有地に、業務施設用地(営業所や商業施設など)として進出する企業などを募集します。

分譲地は国道36号に近接し、道道洞爺湖登別線沿いにあります。また、道央自動車道登別東インターチェンジから車で約3分の、物流の利便性に優れた場所にあります。

近年では登別温泉の知名度から海外観光客も多く、観光客をターゲットにした商業施設の立地に最適です。

なお、ソーラー発電施設など、工作物施設の建設はできません。

分譲地番号	主な所在地	概略面積		備考
		m ²	坪	
1	登別東町3丁目10番4の内	4,750	1,440	第2種住居地域
2	登別東町3丁目10番4の内	5,400	1,630	
3	登別東町3丁目10番4の内	3,600	1,090	
4	登別東町3丁目10番1の内	2,800	850	

募集期間(第1回)

4月7日(月)～5月9日(金)

詳しくは、お問い合わせいただくか市ホームページをご覧ください。

時 日 時

所 場所

対 対象

内 内容

定 定員

費 費用

持 持ち物

問 問い合わせ

申 申し込み

G グループ

農業委員会の活動目標について
意見を募集します

※4月30日(水)まで

▼資料の閲覧 市役所1階市民

コーナーや各支所、市民会館
市立図書館、市民活動セン
ター、農業委員会事務局総務
Gで閲覧できるほか、市ホ
ムページにも掲載しています
【各閲覧場所に備え付けの専用
用紙か任意の用紙に①案件名

②住所③氏名④電話番号⑤意
見を記入し、郵送またはフ
クス、Eメールで農業委員会
事務局総務G(〒059-870

1 中央町6丁目11、☎05-82

86、Eメール: farm@city.
noboribetsu.lg.jp) に提出
するか、各閲覧場所備え付け
の『意見箱』に投函してくだ
さい

※電話や来庁による口頭での意
見はお受けできません。

▼意見に対する回答 寄せられ
た意見に対する市の考え方を
市ホームページに掲載するほ
か、各閲覧場所に閲覧ファイ
ルを備え付けます。なお、意
見を提出した方に対しての個
別の回答は行いません

閩農業委員会事務局総務G

(☎05-9190)

『平成27年歌会始』の
詠進要領を配布します

平成27年歌会始のお題は、
『本』と定められました。

【自作の短歌(1人1首)を毛
筆で自書し、封筒に『詠進歌』
と記入し、9月30日(火)までに
郵送で宮内庁(〒100-8111
1)

※詠進要領は宮内庁ホームペ
ジのほか総務Gでも確認でき
ます。

閩総務G(☎05-1130)

加入しませんか
市民交通傷害保険

▼保険期間 4月1日(火)〜平成

27年3月31日(火)

【1口につき

・死亡保険金 100万円

・通院保険金 5千円〜12万円

費1口480円

※1人2口まで加入できます。

【市民サービスG、各支所、若

草分室

閩市民サービスG

(☎05-2139)

登別市土地開発公社は解散しました

平成26年3月末をもって、公共用地の先行取得を行っていた登別市土地開発公社(以下『公社』
という)は解散しました。

詳しくは、市ホームページに掲載しています。

◎公社の役割

公社は、昭和48年に市が全額出資し設立した
法人で、公共用地の先行取得を行ってきました。

これまでに、栄町保育所用地や緑陽中学校用
地、千歳最終処分場用地、市民プール用地、登
別マリンパーク用地などを取得し、登別市の発
展に寄与してきました。

昭和50年代には高度経済成長による人口増に
対応するため、若山団地や川上工業団地の造成
を進めるなど、まちづくりに大きく貢献しまし
たが、バブル崩壊後は地価が下落し続け、公共
用地を先行取得する必要性がほとんどなくなり、
公社の存在意義は限りなく小さくなりました。

また、一方では、公社保有地の買い戻しが進
まず、結果的に公社が長期にわたり土地を保有
している状況となり、先行取得のための借入金
債務が膨らむ状況となりました。

◎解散に至った経緯と今後の土地利用

市は、将来的な財政負担となる公社を『第三
セクター等改革推進債(平成26年3月まで利用
できる国の期限付き制度)』を活用して解散す
ることを決め、平成25年12月の登別市議会で公
社の解散が承認されました。

公社の解散にあたり、公社が保有する土地
(総額約7億630万円・面積約43万平方m)は
市が取得しました。この土地は先行取得時の目
的に沿った事業に活用していきませんが、先行取
得時の目的どおりに活用できない土地について
は、民間への売却も含めた有効利活用を検討し
ます。

今後、用地取得を含め事業の着手にあたって
は、必要性や緊急性を十分に見極めながら、効
率的な執行を行うとともに、さらなる健全な財
政基盤の確立に努めていきます。

問い合わせ 契約・管財G (☎05-1184)

『子ども環境家計簿』の実施結果をお知らせします

問い合わせ 環境対策グループ (☎052958)

子ども環境家計簿作成の背景

北海道は、平成20年4月24日に北海道が国より多くの二酸化炭素削減を目指す『北海道環境宣言』をしました。この宣言では、北海道民は1人1日10割(1・1キログラム)の二酸化炭素排出を削減するなどの行動目標が定められています。

市と登別市環境保全市民会議は、『児童と家族が一緒に』家庭での無駄なエネルギー消費の節減を推進することを目的として、『のぼりべつ子ども環境家計簿(夏・冬休みバージョン)』を作成しました。

子ども環境家計簿の取り組み結果

これまで平成20年度の冬休みから登別市内の全小学校で行ってきた『子ども環境家計簿』夏・冬休み計11回の取り組みで、約130トンの二酸化炭素排出を削減できました。

この取り組みは、近隣市町村では行われていない試みであり、これからも行っていきますので、児童とご家族の皆さんのご協力をお願いします。

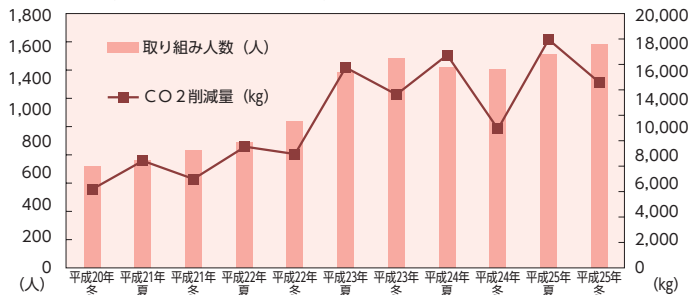
また、一般家庭での省エネ活動についてもご協力をお願いします。

今までの取り組みの結果を次の表とグラフにまとめました。

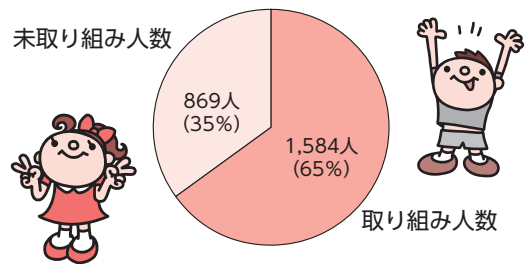
【平成20年度冬休みから平成25年度冬休みまでの『子ども環境家計簿』の取り組み状況】

実施時期	全児童数	取り組み児童数	取組率	二酸化炭素削減量
平成20年度 冬休み	2,595人	710人	27.3%	6,133kg
平成21年度 夏休み	2,535人	757人	29.8%	8,463kg
平成21年度 冬休み	2,539人	827人	32.5%	6,922kg
平成22年度 夏休み	2,555人	885人	34.6%	9,508kg
平成22年度 冬休み	2,562人	1,039人	40.5%	8,898kg
平成23年度 夏休み	2,524人	1,382人	54.7%	15,798kg
平成23年度 冬休み	2,521人	1,486人	58.9%	13,679kg
平成24年度 夏休み	2,475人	1,421人	57.4%	16,807kg
平成24年度 冬休み	2,475人	1,407人	56.8%	10,943kg
平成25年度 夏休み	2,446人	1,516人	61.9%	17,931kg
平成25年度 冬休み	2,453人	1,584人	64.5%	14,569kg
合計	27,680人	13,014人		129,651kg

過去11回の取り組み児童数と二酸化炭素削減量の推移



平成25年冬休み『子ども環境家計簿』取り組み状況



◎子ども環境家計簿

暖房を使う時間を1時間減らそう！

洗濯する時は、まとめて洗おう！

買い物をする時はマイバッグを持って行こう！



困った！ ときにはまず 相談

相談名	日時	場所	相談内容	申し込み・問い合わせ ※「G」はグループの略
無料法律相談	5月17日(土) 9時30分～12時	鉄南ふれあい センター	交通事故や金銭貸借、損害賠償、離婚など 担当弁護士：八木橋俊輔さん 定員：6人	5月9日(金)までに 市民サービスG (☎⑧2139)
くらしの無料相談 <small>北海道行政書士会室蘭支部</small>	4月26日(土) 9時30分～12時	鉄南ふれあい センター	相続や遺言、各種契約、官公署に提出する書類など 定員：10人	4月25日(金)までに おたに行政書士事務所 (☎⑧3360)
市民相談	随時	市民サービス グループ	市民生活や多重債務、家庭内暴力	市民サービスG (☎⑧2139)
消費生活相談	随時 ※登別消費者協会は火～ 金曜日の10時～16時。	消費生活センタ ーまたは登別消 費者協会(労働 福祉センター内)	消費生活	消費生活センター (☎⑧3491) 登別消費者協会 (☎⑧8307)
人権相談所	月～金曜日 8時30分～17時15分	札幌法務局室 蘭支局 (室蘭市入江町)	人権問題や家族問題、金銭トラブル、雇用や給与の問題、いじめや体罰、差別など	札幌法務局室蘭支局 (☎②5111)
一日行政相談	4月15日(火) 10時～12時	登別郵便局 (JR幌駅西口前)	国や特殊法人、北海道、市の業務の苦情や意見、要望	企画調整G (☎⑧6586)
障がいのある方の 就労相談窓口	4月17日(木) 14時～17時30分	障害福祉グル ープ	障がいのある方の就労や雇用	4月10日(木)までに 障害福祉G (☎⑧3732)
夜間・土曜納税相 談窓口	4月24日(木)・25日(金) …20時まで 4月26日(土)…9時～ 17時	税務グループ	市税や給食費、公営住宅料、保育料などの納付(入)	税務G (☎⑧1155)
キャリアサポート のぼりべつ	水・金曜日 8時30分～17時	職業訓練セン ター (青葉町)	就職活動などで抱える不安や 悩みなど	登別職業訓練協会 (☎⑧1450)
	月～金曜日 17時以降(予約制)			
	土曜日 10時～17時	地域職業相談室 (アーニス内)		
無料労働相談	月～金曜日 10時～16時	登別労働会館 (千歳町3丁目)	解雇や労働条件の引き下げ、 職場内のいじめ(パワーハラ スメント)など	事前に連合登別 (☎⑧3337)
	4月11日(金)・25日(金) 10時～16時	鉄南ふれあい センター		希望日の1週間前 までに連合登別 (☎⑧3337)

皆様のプライバシーには最大限配慮いたします。

のぼりべつ法律事務所

弁護士 八木橋俊輔 札幌弁護士会

**離婚・相続・消費者被害・債務整理
交通事故・その他**

個人のお客様は初回相談無料です。民事扶助制度が利用できる場合は3回目まで無料です。まずはお問い合わせください。

相談は要予約
0143-83-7381 月～金 9:00～17:30
※夜間・土日は完全事前予約
登別市若山町4丁目40-5
メープル・ベット・ワン303号

法律相談いたします

**初回相談無料！
お気軽にご相談を！**

不動産の相続登記・名義変更手続
会社の設立・役員変更登記・定款作成
過払金返還請求・債務整理・破産手続

まずはお電話！ TEL0143-81-2000
HP: <http://www.kurosaki-office.com>

黒崎司法書士事務所

登別市千歳町1-5-3 登別市役所入口踏切近く



参加しませんか

あそびの広場

年齢別の遊びの教室です。

時対所

・0歳児グループ

5月13日～6月24日の毎週火曜日(全7回) 10時～11時30分・10カ月～1歳2カ月児とその保護者・登別子育て支援センター

・1歳児グループ

5月15日～6月12日の毎週木曜日(全5回) 10時～12時・1歳6カ月～2歳5カ月児とその保護者・中央子育て支援センター

・2歳児グループ

5月15日～6月26日の毎週木

交換の実習、パパの妊婦体験など
所しんた21
定各20人(組) (申込順)
申5月9日(金)までに健康推進G (☎0100)

子育てcafe

～富岸子育てひろば～
時4月18日(金)10時～12時
所 鷺別公民館

対子育て中の方、子育てを支援している指導者
内子どもがけがをしたときなど、緊急時の心の準備や対応などについて学びます
定15組(申込順)
※託児を希望する方は、申込時にお知らせください。

すこやかマタニティ教室

もく浴やおむつ交換、妊婦さん同士の情報交換などをします。お父さんになる方やご家族の方もぜひご参加ください。

時対所

・1回目 5月16日(金)13時30分～15時30分・妊婦のみ・妊婦体操、妊婦同士の交流、妊娠期の食生活の話など
・2回目 5月24日(土)13時30分～15時30分・もく浴やおむつ

せせせせ

時4月22日(火)10時～11時30分
所しんた21
対6～9カ月児とその保護者
内離乳食の話、試食(保護者のみ)、遊びの紹介など
費200円

4月の歯科救急医療

日時	診療所・住所・電話
4月6日(日) 9時～11時	三愛病院歯科 (☎01111) 登別市中登別町24-12
4月13日(日) 9時～11時	川本歯科医院 (☎0656) 室蘭市中島町2丁目11-14
4月20日(日) 9時～11時	エルム歯科中央診療所 (☎28828) 室蘭市幸町5-3
4月27日(日) 9時～11時	工藤歯科医院 (☎07667) 室蘭市中島町1丁目23-25
4月29日(火) 9時～11時	日鋼記念病院歯科 (☎241717) 室蘭市新富町1丁目5-13

問室蘭歯科医師会 (☎433522)

4月から登別厚生年金病院の名称が独立行政法人地域医療機能推進機構(JCHO)登別病院に変わりました。
問同病院 (☎2165)

『とんぼフレンドズパークの日』

～富岸子育てひろば～

親子一緒に、早春の森の中で遊びます。
時4月26日(土)10時30分～12時
所 亀田記念公園

対定費親子・15組(申込順)
1人100円

持飲み物、帽子、長靴、着替え
申4月25日(金)までにNPO法人登別自然活動支援組織モモン
ガくらぶ(☎080-11890-1)

パパとママのためのスタディ

～富岸子育てひろば～

時4月26日(土)10時30分～12時
所 亀田記念公園
対子育て中の方
内プチキャンプや遊び道具作りなど、野外で楽しく過ごします

定15人(申込順)
費200円
持 コップ

申4月25日(金)までにNPO法人登別自然活動支援組織モモン
ガくらぶ(☎080-11890-1)
0865

時 日 時 所 場所 対 対象 内 内容 定 定員 費 費用 持 持ち物 問 問い合わせ 申 申し込み G 1グループ

出張子育てひろば ～富野子育てひろば～

時 4月23日(水)10時～12時

所 川上公園駐車場

対 未就学児とその保護者

内 郷土資料館を見学して、ベロ

もちを作ります

定 15組(申込順)

持 エプロン、三角巾、昼食、飲

み物

申 4月22日(火)までにNPO法人

登別自然活動支援組織モモン

ガくらぶ(☎080-118901

0865)

子育て講座

『水とあそぼう』

時 5月26日(月)10時～12時

所 市民プール

対 2・3歳児とその保護者

内 インストラクターの指導によ

る親子体操など

※水深は15～20センチです。

定 30組(申込順)

費 保護者500円(入館料)

持 子どもは水着、水泳帽、バス

タオル(排泄が完了していな

い場合は水遊び用パンツ着用

保護者はTシャツ、半ズボン、

水泳帽、バスタオル

申 4月21日(月)～25日(金)に中央子
育て支援センター(☎037
15)

遊びに来ませんか

お父さんと遊び

仕事で忙しいお父さん、親子

のふれあいを楽しみませんか。

時 4月19日(土)10時～12時

所 登別子育て支援センター

対 未就学児とそのお父さん

内 絵本や遊具を使った自由遊び、

こいのぼり製作

※直接会場にお越しください。

登別子育て支援センター

(☎02772)

お楽しみデー

時 4月25日(金)10時～12時

所 登別子育て支援センター

対 未就学児とその保護者

内 こいのぼり製作

持 飲み物

※直接会場にお越しください。

登別子育て支援センター

(☎02772)

移動子育て支援センター

地域の子ども同士の触れ合う
場、保護者の交流の場として、
中央子育て支援センターの職員
が遊具や絵本を持って会場に伺
います。

時 所 4月9日(水)10時～12時・鷺

別公民館

対 未就学児とその保護者

持 上履き(子ども、保護者とも)

※直接会場にお越しください。

登別子育て支援センター

(☎03715)

乳がん検診を受けましょう

乳がん検診	
日時	6月7日(土) 午前の部 8時30分～ 午後の部 12時30分～
場所	しんた21
対象	偶数月生まれの40歳以上の女性
内容	視触診・マンモグラフィー検査
定員	午前50人、午後40人
料金	2,200円(50歳以上は1,900円)

※国民健康保険や後期高齢者医療制度の加入者、
生活保護世帯、市民税非課税世帯は無料です。

申 5月2日(金)までに、①希望する検
診名②氏名(ふりがな)、生年月
日③住所、電話番号④希望する日
程⑤健康保険の種類を記入し、郵
送またはファクス、Eメールで健
康推進G(〒059-0001 6片倉町
6丁目9-1、☎0111、E
メール:shintata21@city.nobor
i-detsu.lg.jp)

※申し込みは1人につき1枚です。

※定員を超えた場合は抽選を行い、

結果は検診の10日前までに通知し

ます。

健康推進G(☎0100)

子ども達の笑顔は未来の財産

愛おしみ、認め、育む。

私達は、子ども達の保育、教育に使命を捧げます。

登別市私立幼稚園協会

学校法人 北海道カトリック学園

登別カトリック聖心幼稚園

登別市中央町7丁目15 T85-2414

学校法人 登別立正学園

白菊幼稚園

登別市桜木町2丁目5番地3 T85-2545

学校法人 北斗文化学園

リリー文化幼稚園

登別市鷺別町2丁目17 T87-2211

学校法人 登別立正学園

コロボクルの森 白雪幼稚園

登別市登別本町2丁目25番地8 T83-1162

始めるなら今がチャンス! 1日無料体験も実施中!

春の入会キャンペーン

今なら入会金 → 0円 (通常2,160円)

プール指定用品(水着・バッグ・キャップ・Tシャツ)が全て30%OFF!!

日本水泳連盟優秀校

JSS登別スイミングスクール

登別市若草町1丁目4番地6 TEL.(0143)86-6800



『かるやか教室』に参加しませんか

楽しく介護予防を始めてみませんか。見学も可能です。

時所

- ①若草つどいセンター 4月15日(火)、5月13日(火)・27日(火)13時30分～15時30分
- ②老人福祉センター 4月8日(火)・22日(火)、5月20日(火)10時～12時
- ③鷺別公民館 4月11日(金)・25日(金)、5月9日(金)・23日(金)10時～12時
- ④婦人センター 4月23日(水)、5月28日(水)10時～12時

※6月以降の日程は、お問い合わせください。

対 65歳以上の方で、軽い運動のできる方

内 足腰強化や脳活性化に効果的な『かるやか体操』、体力測定、歯科衛生士や管理栄養士の講話、レクリエーションなど

定 各30人(申込順)

持タオル、飲み物、上履き(①のみ)

※動きやすい服装でお越しください。

申前日までに高齢・介護G

(☎05720)

『歯と口の健康週間』

図画・ポスターを募集します

時 幼児～中学生

内 口腔保健に関する健康で明るいもの

申 5月9日(金)16時までに(必着)

室蘭歯科医師会(〒050-0008 3室蘭市東町1丁目20-26)

室蘭蘭科医師会

(☎043522)

市民プール水中運動教室の受講料を助成します

対 国民健康保険または後期高齢者医療制度に加入している方

内 1教室の受講料月額2千100円のうち1千円

申 市民プール窓口で保険証を提示してください

予防接種(無料)を受けましょう

接種ワクチン・回数	対象年齢
BCG(1回)	0歳
四種混合、または三種混合と不活化ポリオ(4回)	3カ月～7歳6カ月未満
二種混合(1回)	11・12歳
麻しん風しん混合(1回)	1期:1歳 2期:就学前の1年間
ヒブ(1～4回)	2カ月～5歳未満
小児用肺炎球菌(1～4回)	2カ月～5歳未満
ヒトパピローマウイルス(子宮頸がん)(3回) ※接種を積極的にはお勧めしていません。	小学6年生～ 高校1年生相当(女性)

持 母子健康手帳

問 健康推進G(☎0100)

乳幼児健康相談 診査

問 健康推進G(☎0100)

診査名・対象	日時	内容	持ち物	場所
4か月児健康診査 (平成25年12月16日～平成26年1月15日生まれ)	5月8日(木) 時間は個別通知	診察、身体計測、栄養相談、育児相談	母子健康手帳、バスタオル、替えオムツ	しんた21
10か月児健康相談 (平成25年7月生まれ)	5月19日(月) 時間は個別通知	身体計測、栄養相談、育児相談、遊びの紹介		
1歳6か月児健康診査 (平成24年10月生まれ)	5月28日(水) 時間は個別通知	診察、歯科検診、身体計測、栄養相談、歯科相談、育児相談、フッ素塗布(希望者800円)	母子健康手帳、お子さんの歯ブラシ	
3歳児健康診査 (平成23年4月生まれ)	5月15日(木) 時間は個別通知	診察、歯科検診、尿検査、身体計測、栄養相談、歯科相談、育児相談		
すくすく☆親子相談 (事前申込制) (育児相談を希望する方)	5月30日(金) 9時20分～10時15分	発育・発達・育児・栄養などの相談	母子健康手帳	

北海道大学大学院医学研究科の浅香山博さんによる講演です。

胃がん予防市民講演会

※受講料のほかに入館料とスポーツ安全保険料が掛かります。
問 市民プール(☎05588)

室蘭市医師会

(☎04393)

時 4月19日(土)15時～16時30分
所 室蘭市市民会館
内 ピロリ検診による胃がん撲滅啓蒙『ピロリ感染胃炎を除菌治療し、胃がんを予防しよう』
※直接会場にお越しください。

時 日時

所 場所

対 対象

内 内容

定 定員

費 費用

持 持ち物

問 問い合わせ

申 申し込み

Gグループ

わくわく

おでかけナビゲーション!

4月号



市立図書館

登別市中央町5丁目21番地1

☎4324

休館情報

毎月最終金曜日は、図書整理のため休館します（今月は4月25日）。

岡市立図書館

映画会

時対 4月12日(土)①11時・幼児
小学生・落語アニメ『おばけ長屋』②14時30分・どなたでも・『徐福さん』

岡市立図書館

おはなしくれよん

時 4月16日(水)、5月7日(水)10時30分

対乳幼児（保護者同伴）

内 わらべうたと絵本の読み語り
岡市立図書館

えほんのへやのおはなし会

時 4月19日(土)13時30分

対 幼児～小学生（幼児は保護者同伴）

岡市立図書館

おはなしほけっと

時 4月26日(土)13時30分

対 幼児～（幼児は保護者同伴）
内 絵本の読み聞かせと紙芝居

岡市立図書館

図書館ツアーと

利用者ガイド

時 4月26日(土)15時

内 職員による館内案内や利用者
コンピュータを使った上手な
検索方法の紹介など

岡市立図書館

- ◆ 図書は1人につき10冊まで借りられます
- ◆ 借りた図書は、次の巡回日にお返しください
- ◆ 図書の返却は、図書館・各配本所でも受け付けます
- ◆ 悪天候の日は、巡回を中止することがあります
- ◆ 図書館の図書も借りられますので、こぐま号に備え付けの予約票または電話で図書館へお申し込みください

移動図書館車 こぐま号 巡回日のお知らせ（4月～9月）

月/日	ステーション名	時間	月/日	ステーション名	時間
(第1・第3水曜日) 4/2, 4/16, 5/7, 5/21 6/4, 6/18, 7/2, 7/16 8/6, 8/20, 9/3, 9/17	富岸青少年会館	10:45～11:45	(第2・第4水曜日) 4/9, 4/23, 5/14, 5/28 6/11, 6/25, 7/9, 7/23 8/13, 8/27, 9/10, 9/24	アンデルセンの丘	11:30～12:00
	美園町6丁目32星さん宅前	13:10～13:40		白菊幼稚園前	13:55～14:25
	美園町5丁目東橋横	13:50～14:10		桜木団地	14:30～15:00
	まいどどもです前	14:20～14:50		かえで公園	15:05～15:25
	グループホームあいあい向かい駐車場	15:00～15:30		幌別西団地前	15:30～16:00
	いなほ公園	15:40～16:10			
(第1・第3木曜日) 4/3, 4/17, 5/1, 5/15 6/5, 6/19, 7/3, 7/17 8/7, 8/21, 9/4, 9/18	新生団地	10:15～10:45	(第2・第4木曜日) 4/10, 4/24, 5/8, 5/22 6/12, 6/26, 7/10, 7/24 8/14, 8/28, 9/11, 9/25	幌別東団地	10:40～11:00
	旧若草幼稚園前	10:55～11:30		すすらん公園	11:10～11:40
	イーストショップ	11:40～12:00		旧登別保育所	13:45～14:15
	若草町3丁目20塚田さん宅前	13:50～14:20		汐見坂バス停横	14:25～15:00
	武田商店前	14:30～15:10		登別東町団地前	15:10～15:50
	伊岐見商店前	15:20～16:00			
(第1・第3金曜日) 4/4, 4/18, 5/2, 5/16 6/6, 6/20, 7/4, 7/18 8/1, 8/15, 9/5, 9/19	楡の木公園	10:10～10:40	(第2・第4金曜日) 4/11, 4/25, 5/9, 5/23 6/13, 6/27, 7/11, 7/25 8/8, 8/22, 9/12, 9/26	登別児童館前	11:30～12:00
	栄町1丁目広場	10:50～11:20		相原商店前	13:55～14:35
	登別西団地	13:45～14:15		芙蓉の家	14:45～15:15
	恵和園前	14:25～14:55		富浦児童館前	15:30～16:00
	リリー文化幼稚園前	15:05～15:40			
(第1・第3土曜日) 4/5, 4/19, 5/17, 6/7 6/21, 7/5, 7/19, 8/2 8/16, 9/6, 9/20	旧若草幼稚園前	10:10～10:40	(第2・第4土曜日) 4/12, 4/26, 5/10, 5/24 6/14, 6/28, 7/12, 7/26 8/9, 8/23, 9/13, 9/27	オロフレ荘前	10:25～10:55
	武田商店前	10:50～11:20		禅林寺駐車場	11:25～11:55
	伊岐見商店前	11:30～12:00		サンクス中登別店前	13:20～13:40
	あかしや団地	13:10～13:40		登別東町団地前	13:55～14:30
	若山の家裏	13:50～14:30		登別公民館前	14:40～15:10
	汐平広場	14:40～15:05		桜木広場	15:40～16:00
	富浜広場	15:15～15:35			
	富浜児童館前	15:40～16:00			

市民活動センター
『のぼり』
 登別市緑町一丁目1番地4
 ☎8868666

陶芸教室
 粘土で花瓶などを作ります。
 時 4月19日(出)10時〜12時
 定費 20人(申込順)・1千円
 持手拭い
 申 4月16日(水)までに市民活動センター(☎8868666)

葉画教室
 いろいろな葉で絵を描きます。
 時 4月22日(火)10時〜12時
 定費 10人(申込順)・1千円
 持はさみ、手拭い
 申 4月18日(金)までに市民活動センター(☎8868666)

初心者書道教室
 楷書や行書を学びます。
 時 4月25日(金)10時〜12時
 定 15人(申込順)
 持 すずり、墨液、筆(大小)、文鎮、下敷き、半紙、新聞紙
 申 4月22日(火)までに市民活動センター(☎8868666)

かつぼれ
 楽しく粋な江戸芸です。
 時 定 4月25日(金)13時30分〜15時30分・15人(申込順)
 持 動きやすい服装、日本手拭い
 申 4月22日(火)までに市民活動センター(☎8868666)

書道同好会楽伸会書道展
 会員による書道展です。
 時 4月7日(月)〜13日(日)
 岡中里さん(☎885176)

郷土資料館
 登別市片倉町6丁目27番地2
 ☎8813339

包丁とき体験
 と石を使って、包丁をよく切れるように研ぎます。
 時 4月19日(出)10時〜12時
 対 定費 小学5年生以上・20人(申込順)・100円
 持 包丁2・3本、はさみ、小刀
 ※ケースや布に包んで持参してください。
 申 4月2日(水)〜13日(日)に郷土資料館

お話の会
 端午の節句にちなんだべこもち作りと炉辺で昔話の読み聞かせをします。
 時 4月26日(出)10時〜12時
 定費 20人(申込順)・200円
 持 上履き、エプロン、三角巾、手拭い、持ち帰り用の容器
 申 4月2日(水)〜18日(金)に郷土資料館(☎8813339)

五月武者人形展
 子どもの健やかな成長を願い、武者人形を展示します。
 時 4月12日(出)〜5月5日(月)
 費 190円(小・中学生60円)
 ※4月18日(金)〜5月5日(月)は、小・中学生の入館は無料。
 岡郷土資料館

大空を泳ぐひょうのぼり
 子どもの健やかな成長を願い、庭園に約100匹のこいのぼりが泳ぎます。
 時 5月29日(木)まで
 岡郷土資料館

カント・レラ
 登別市登別温泉町123番地1
 ☎8420699

開館のお知らせ
 4月1日(火)からカント・レラを開館しました。
 縄文文化体験学習や遺跡・考古学の展示などを行っています。
 ですので、ぜひお越しください。
 時 10時〜17時(月曜日と祝日の翌日は休館日)
 ※貸館(有料)も行っています。
 岡カント・レラ

市民会館
 登別市富士町7丁目33番地1
 ☎8811339

家庭菜園講習会
 時 4月24日(木)14時〜15時30分
 内 家庭菜園の準備、野菜・果樹(ブルーベリー)栽培のポイント、病害対策などの講演
 定 持 60人(申込順)・筆記用具
 申 4月23日(水)までに農林水産G(☎882321)

時 〓日時
所 〓場所
対 〓対象
内 〓内容
定 〓定員
費 〓費用
持 〓持ち物
問 〓問い合わせ
申 〓申し込み
G 〓グループ

らんぼのけ
 登別ブランド認定品
らんぼのけたらこ
 地方発送OK!
 ・紅鮭・イクラ・干しガレイ
 ・イカー夜干し・鮭とばソフト
 ・開きホッケ・その他海産品
毛ガニ 販売中
 有限会社 武澤水産
 本社/登別市富浦町1丁目24の1 水曜日 定休
 TEL 83-3466 F83-3757

幼児〜学生・大人の英語専門スクール
無料体験レッスン 受付中!
 【予約受付】月〜土 AM10:00〜PM9:30
 コース：■幼児・小・中・高校・大人の英会話 ■大学センター試験
 ■高校・大学受験 ■中学・高校英語 ■登別明日 ■中1準備 ■資格取得 など
 ※教師はコースにより、「外国人」または「日本人」です。
EIL エイル英会話スクール
 登別市中央町7丁目29-1
 TEL(0143) 88-1516
 ★ホームページをご覧ください! <http://www.eil-sch.com/>
 わくわくおでかけナビゲーション

登別美術協会会員展

時 5月1日(木)～4日(日)10時～17時
 (4日(日)は15時まで)

内 日本画や油彩画、パステル画、水彩画、葉画、陶芸など約80点の会員の作品展示

問 同協会・高科さん

(☎06)7232

市民プール『らくあ』

登別市幸町一丁目5番地2

(☎05)5588

ヨガ教室

時

・やさしいヨガ①毎週水曜日
 11時～12時、②毎週金曜日13時30分～14時30分
 ・初級～中級：毎週金曜日19時～20時

定 各若干名(申込順)
 費 各2千600円(月額)

※別途入館料と初回のみ保険料1千850円が掛かります。

申 市民プール備え付けの申込用紙に必要事項を記入し、同プールに提出

※電話での申し込み受け付けは

水中運動教室参加者募集

火	水	木	金	土
元気アップ教室 10時30分～11時30分	アクアビクス教室 10時30分～11時30分	らくらくシェイプアップ教室 10時30分～11時30分	元気アップ教室 10時30分～11時30分	-
アクアビクス教室 13時～14時	らくらくシェイプアップ教室 13時～14時	スイム&アクアビクス教室 13時～14時	リハビリ教室 13時～14時15分	-
水中ウォーキング教室 14時30分～15時30分	-	水中ウォーキング教室 14時30分～15時30分	-	-
-	スイムdeシェイプ教室 19時30分～20時30分	アクアビクス教室 19時30分～20時30分	-	アクアビクス教室 19時～20時

定費各30人(申込順)・月額2,100円

※別途入館料と初回のみ保険料1,850円が掛かります。

申 市民プール備え付けの申込用紙に必要事項を記入し、同プールに提出

※電話での申し込み受け付けは行っていません。

問 市民プール (☎05)5588)

らくあ水泳教室

キッズわくわくスイミング

時 5月から平成27年3月までの毎週火または水曜日16時～17時(曜日の指定はできません)

対 平成20年4月2日～平成23年4月1日生まれの方

内 水慣れ～クロール、背泳ぎ

定 費55人(申込順)・月額2千円(申込時に別途保険料800円が掛かります)

行 行っていません。

問 市民プール

申 4月21日(月)10時～12時に市民プールで受け付け。保護者1人につき幼児1人の申し込み(きょうだいは複数可)

※当日説明会を行います。電話での申し込み受け付けは行っていません。

問 市民プール

らくあ成人水泳教室

時 5月から平成27年3月までの

①毎週火曜日19時～20時、②毎週水曜日14時15分～15時15分

分

対 18歳以上の方

内 初心者から4泳法取得を目標とする方まで、レベルに合わせた指導をします

定 費各20人(申込順)・月額2千円(別途入館料と申込時に

保険料1千850円が掛かります)

申 市民プール備え付けの申込用紙に必要事項を記入し、同

プールに提出

※電話での申し込み受け付けは行っていません。

問 市民プール

時代が変わっても、あたたかさにはかわらない。

第一滝本館

ご予約・お問合せは

☎(0143)84-2111

http://www.takimotokan.co.jp

登別市登別温泉町55番地

info@takimotokan.co.jp

Super ポイント2倍セール

4/1(火)スタート!!

実施期間:4/1(火)～4/10(木)までの10日間

『どこで買っても』ポイントが2倍になります!!

※但し、公共料金の支払い等一部ご利用分は対象外となります。

現金で買うよりセッターお得!!

入金金手取り無料!

株式会社日専連パワフィック 0120-36-7755

むろらん店 室蘭市中島町3-29-1サンプラザビル1階

ふおれすと鉢山

登別市鉢山町8番地3
☎0125669

みんなよろしくパーティー

今年もよろしくの気持ちを込めてお餅つきを行います。
時 4月5日(日)10時30分～12時
費 持 200円・エプロン、マスク
申 4月4日(金)までにふおれすと鉢山(☎0125669)

はるのおさんぽ

森の春を探しに出掛けます。
時 4月13日(日)10時～12時
対 費 親子・100円
※野外で活動できる服装でお越しください。
申 4月12日(土)までにふおれすと鉢山(☎0125669)

春風MTB

マウンテンバイクに乗って雪が解けた鉢山の春を探します。
時 4月20日(日)10時～12時
定 費 15人(申込順)・600円
※野外で活動できる服装でお越しください。

春の里山まつり

きのこのほだ木づくり、炭作り、お手入れなど里山の春を楽しみます。
時 4月29日(火)10時～12時
費 200円
※野外で活動できる服装でお越しください。
申 4月27日(日)までにふおれすと鉢山(☎0125669)

GWスペシャルウィーク

大人も子ども楽しめるプログラムがいろいろあります。鉢山の春の魅力を、五感で楽しみます。
時 5月3日(土)～6日(火)10時～15時
費 プログラムによって実費
※直接会場にお越しください。
申 4月19日(土)までにふおれすと鉢山(☎0125669)

その他

大人のランチ会

大人になってからの友達つく

りを始めませんか。
時 4月18日(金)11時～13時
所 定 ともかな・6人(申込順)
費 注文により異なります
申 4月16日(水)までにともかな(☎037133)

男の料理教室

おかず1品と酒のさかなを作ります。作った料理は、2人分持ち帰ることができます。
時 4月19日(土)15時～17時
所 対 ともかな・男性
定 費 6人(申込順)・1千円
申 4月17日(木)までにともかな(☎037133)

元気に介護の会

介護についての悩みや思っていることを話し合いませんか。
時 4月26日(土)14時～16時
所 ともかな
定 費 6人(申込順)・250円
申 4月24日(木)までにともかな(☎037133)

市民レク・ゲーム大会

時 4月13日(日)9時30分～12時
所 鉄南ふれあいセンター

脳体操やリズム体操、争奪ゲームなど
費 持 250円・動きやすい服装、上履き、タオル、飲み物
申 4月6日(日)までに登別レクリエーション協会・荒生さん(☎08636)

ベジタフルフルーツ教室

春野菜と果物を使って、季節に合ったおいしく、ヘルシーな料理を作ります。
時 4月25日(金)9時30分～11時30分・くにもと内科循環器科
定 費 15人(申込順)・1千円
持 エプロン、三角巾、上履き、

春一番寄せ植え講習会

ボランティアグループ「花くらぶ」の尾野さん、菊地さんによる春の花を使った寄せ植えの講習会です。
時 5月10日(土)10時～11時30分
所 亀田記念公園管理棟
定 費 20人(申込順)・1千円
持 エプロン、筆記用具、持ち帰り用ビニール袋
申 4月7日(月)～30日(水)に都市計画・公園G(☎04115)

オープン情報

◎若山浄化センターパークゴルフ場

◆利用期間 4月13日(日)～11月中旬9時～17時30分
※クラブやボールは各自で持参してください。
◆問い合わせ 若山浄化センターパークゴルフ場同好会・渡辺さん(☎090-6692-3070)

◎若草中央公園テニスコート

◆利用期間 4月19日(土)～10月31日(金)9時～19時
◆利用方法 テニスコート備え付けの使用簿に必要事項を記入の上、ご利用ください。
※10人以上の団体で使用する場合は4月11日(金)までに代表者・会員名簿・活動状況がわかるものを添えて亀田記念公園管理事務所へお申し込みください。
◆問い合わせ 亀田記念公園管理事務所(☎02511)

時 日 時

所 場 所

対 対 象

内 内 容

定 定 員

費 費 用

持 持 ち 物

問 問 い 合 わ せ

申 申 し 込 み

G グ ル ー プ

ミスバショウ観察会

ミスバショウやゼンソウ、ヒメイチゲなどが見られます。

【時所】5月3日(土)～5日(月)10時～

12時・キウシト湿原

※9時50分までにキウシト湿原
駐車場に集合してください。

持長靴、手袋、帽子

【問】NPO法人キウシト湿原・登別・熊谷さん(☎090-1751-312983)

レゴ・マインド ストームを体験しよう

レゴブロックでロボットを組み立て、そのロボットを動かすプログラムを作ります。

【時所】4月19日(土)13時～16時・室

蘭工業大学ロボットアリーナ

【対】小学3年生～中学生

【定】10人(抽選)

【申】4月9日(水)までに住所、氏名、
学校名、学年、連絡先、イベ
ント名を記入し、持参または
ファクス、Eメール (ra_a
ppl@mmm.nuroran-it.
ac.jp) で室蘭工業大学ロ
ボットアリーナ

【問】同アリーナ(☎FAX056550)

募 集

フリーマーケット出店者募集

亀田記念公園で行われる『グリーンフェスタ2014・さくら祭り』に出店してみませんか。

●日時 5月10日(土)、11日(日)10時～17時

●区画 50区画(申込順)

●出店料 1区画500円(3×2㎡)

●申し込み 4月7日(月)～30日(水)に亀田記念公園管理事務所(☎0565511)

登別室蘭トレッキングクラブ会員募集

健康促進に低山トレッキングで野草や高山の花、紅葉、樹氷を楽しみませんか。

●対象 健康な中高年の方

●費用 年額3,000円(入会金別途1,000円)、はがき12枚

※保険加入を希望する方は別途1,850円が掛かります。

●問い合わせ 福澤さん(☎05851)

ママさんバレーボール 登別西陵会員募集

9人制のバレーボールを和気あいあいと楽しんでます。子連れの参加も可能です。ぜひ、遊びに来てください。

●活動日 毎週火・金曜日19時～21時

●場所 青葉小学校、富岸小学校

●対象 幌別西・青葉・富岸各小学校の学区に居住する方

●問い合わせ 佐藤さん(☎090-2074-0884)

登別柔道スポーツ少年団団員募集 柔道は人間教育～大人も子供も修行中～

柔道を通して心と身体を鍛えませんか。まずは、稽古の見学にお越しください。

●活動日時 毎週火・木・土曜日18時～20時

●場所 市民プール『らくあ』2階

●対象 5歳以上の方

●会費 月額2,000円

●問い合わせ 田中さん(☎053449)

日本工学院北海道 専門学校便り

問い合わせ ☎0888

◎平成25年度日本工学院北海道 専門学校卒業式

3月12日(水)、第31回卒業式が行われ、卒業生が思い出を胸にそれぞれの進路へ巣立ちました。閉式後は各学科の教室に戻り、担任から一人一人に卒業証書が手渡され、教職員・在校生に見送られながら学び舎を後にしました。

また、3月14日(金)～16日(日)

には札幌駅前通り地下歩行空間で卒業・修了制作展を行いました、たくさんの方に学生の力作を見ていただきました。



4月の体験入学

・19日(土)・26日(土) 11時30分～15時30分

問い合わせ 入学広報室

(☎0120-666-965)

平成25年12月よりふおれすと鉢山で『水循環式水洗バイオトイレ』の実証実験が行われています。

すでに1千人以上の方が利用し、アンケートの回答では『臭わない』『清潔』と多くの方が高い評価をしています。

同製品を開発した株ヤマトマシーン・社長の岩崎忠さんは、「トイレはほっと一息つく癒やしの空間です。屋外でも自宅同様にくつろげるトイレを提供したいですね」と語ります。

汚水を貯めておく従来型の簡易トイレは、臭いや衛生面で課題がありますが、バイオ



発見のぼりべつの星!

企業編⑫ (株)ヤマトマシーン

トイレは洗浄後の汚水を独自のシステムで浄化し、繰り返しきれいな洗浄水として再利用する循環型で、排水の必要がないため環境に配慮を要する場所への設置も可能です。

また、岩崎さんは「冬の間は多くの屋外トイレが閉鎖され、子どもたちが外で存分に遊べない原因になっているのではないかと推測し、寒冷地での使用にも耐える簡易トイレの開発を目指しています。

「今回の実験結果をもとに改良を進め、皆さんに満足してもらえるトイレの完成を目指します」と岩崎さんは意気込みを語ってくれました。

【沿革】
昭和51年 株式会社ヤマトマシーン設立

【株式会社ヤマトマシーン】
所在地 大和町1丁目2-6
電話番号 057200
事業内容 各種建設機械の販売・整備・車検

不用品ダイアル市

お申し込み・お問い合わせは
登別消費者協会 (☎058307)

火～金曜日(祝日を除く) 10:00～16:00

※お申し込みは、市内に居住する方が対象で、登録期間は6カ月です。継続希望の場合は、再度お申し込みください。

▶登録できないもの

衣類、食料品、貴金属、美術品などの高価なもの、自動車、バイク、船、傷みの激しいものやあっせん品としてふさわしくないもの

ゆずります (売ります)

- ひな人形 (ガラスケース入り) ●電子オルガン ●ひな人形 (7段)
- マージャンパイ ●室内用運動器具 ●介護用ベッド ●壁掛けガス給湯器 ●座卓 (120×75cm) ●鳥籠 (室内用) ●碁盤 ●机 (木製) ●ワープロ ●児童机 (小学生～中学生用) ●電気こたつ (70×100cm) ●白菊幼稚園女子制服 (帽子・スカート・ブレザー110cm) ●健康機器

ゆずってください (買います)

- スケートボード ●ワープロ ●ランプ (灯油用) ●鉄瓶 ●ベビーチェア ●白菊幼稚園女子制服 (夏・冬110～120cm) ●風呂釜 (灯油用)
- 白菊幼稚園制服 (Tシャツ・短パン110～120cm) ●白菊幼稚園制服 (白ブラウス110～120cm) ●自在カギ ●掛け布団 (セミダブル)

ほん

今月の新着図書

市立図書館 ☎054324

連写

今野 敏 著



国道246号に集中する不可解なコンビニ強盗が連続発生。消えた漆黒のライダー追跡のため、警視庁の覆面捜査チーム「トカゲ」に出動命令がくだる。

- ◇教諭師 堀川 恵子 著
- ◇北海道の山 伊藤 健次 著
- ◇ぎやまん物語 北原壱以子 著

=こどものほん= どーしたどーした

児童 荒太 文 荒井 良二 絵



ゼンは元気のいい小学3年生の男の子。気になったら誰にでも「どーした」と声をかける。ある朝、ゼンは青黒い顔をした、同じ学年の少年ミツに出会うが...

- ◇ひとりでおとまりしたよるに フィリパ・ピアス文 ヘレン・クレイグ 絵
 - ◇巨大生物びっくり図鑑 今泉 忠明 監修
 - ◇ふしぎ駄菓子屋銭天堂 (2) 廣嶋 玲子 作
- ※図書館では、毎月購入している本の全リストを差し上げています。ご利用ください。

地域だより

町内会のいきいき実践活動を紹介

貼り絵でおひなさまづくり

新川町内会女性部は、市内で貼り絵を教えている方を講師に招き、ハガキサイズのおひなさまの掛け軸作りに挑戦しました。参加者はピンセットを使い、悪戦苦闘しながら和紙を一枚一枚丁寧に貼り付け、情緒豊かな作品を作り上げていました。できあがった作品は自宅の部屋に飾り、一足早い春を感じていました。

新川町内会

会長 伴野 義昭



予期せぬ災害に備えて

登別本町2町会は、厳寒期に災害が発生したときに迅速かつ的確に避難行動が取れるようにと、2月中旬に津波避難訓練を実施しました。参加者は、非常持ち出し用品の入ったリュックサックを背負い雪道を踏みしめながら避難場所を目指しました。同町会は、夏と秋にも避難訓練を実施し、いざというときのために備えています。

登別本町2町会

会長 富山 憲一



明るさを増した防犯灯

鷺別2丁目町内会は、市の助成制度を活用して、5基の防犯灯をLED化しました。LED化により、周辺が見違えるほど明るくなり防犯上からも安全性が確保されたほか、電気使用料も軽減されました。

今回新たに、鷺別川沿いの防犯灯3基をLED化しましたが、今後は町内会にある56基の防犯灯も積極的に替えていきます。

鷺別2丁目町内会

会長 原田 敬三



あんこ餅をつくったよ

若草町内会は、『子どももちつき会』を開催し、参加した子どもたちは、きねの重みでふらつきながらもおじいちゃんやお父さんの手ほどきを受けて、一生懸命餅をつきました。

つきあがった餅は、おばあちゃんやお母さんと一緒に丸めて、あんこを入れてできあがり。冬の楽しい、世代間交流の場となりました。

若草町内会

会長 伊藤 秀男



岩崎宏美 いわ さき ひろ み ピアノ・ソングス ウィズ with 国府弘子 こく ぶ ひろ こ

岩崎宏美とジャズピアニスト国府弘子が初共演。『マドンナ聖母たちのララバイ』や『思秋期』『万華鏡』など岩崎宏美の名曲の数々をプライベートトークを織り交ぜながらお届けします。



6月14日(土) 市民会館
18時30分 (18時開場)

入場料 (全席指定) 4,500円 (前売り4,000円)

※未就学児は入場できません。

※前売り券完売時は、当日券はありません。

入場券販売 市民会館、鷲別公民館、市役所内母子会売店、川西燃料店、アーニス、ぎんやレコード、エルム楽器店室蘭店で4月25日(金)より販売

問い合わせ 文化・スポーツ振興財団 (☎⁰¹¹881116)

と な り ま ち ・ ホ ッ ト ラ ン

白老町

野球のまち白老 都市対抗野球栄光の黒獅子旗展

40年前、大昭和製紙北海道野球部が全日本都市対抗野球大会で優勝し、北海道に初めて黒獅子旗を持ち帰りました。優勝への道程と、感動の瞬間を振り返る展示会です。

▶期間 4月12日(土)～6月1日(日)

▶場所 仙台藩白老元陣屋資料館

▶入館料 300円 (小・中学生150円)

※5月10日(土)に元大昭和製紙北海道野球部監督・斎藤勲さんを講師に迎えて講演会を行います。

▶問い合わせ 仙台藩白老元陣屋資料館 (☎0144⑤2666)

室蘭市

4月25日(金) 室蘭水族館オープン

オープンを記念して、9時30分から、正門で小学生以下の先着100人に記念品をプレゼントします。

▶開館時間 9時30分～16時30分

▶入館料 300円

※中学生以下と70歳以上は無料。

今年の水族館の目玉

- ・ババガレイの給餌体験 (6月～)
- ・魚やタコに触れる特設水槽
- ・水族館で生まれたクラゲや青色ニホンザリガエの子どもを公開

▶問い合わせ 市立室蘭水族館 (☎⁰¹¹271638)

伊達市

有珠山山開き

2000年の大噴火から今なお白い噴煙を上げる有珠山。外輪山展望台から火口原や洞爺湖、噴火湾、羊蹄山まで360度の眺望を満喫できます。

登山ルートは、治山の森から有珠山遊歩道を登り、1時間半ほどで外輪山展望台に着くことができます。

山開きと同時に有珠山登山道入り口で安全祈願祭を行います。

▶月日 4月29日(火)

※安全祈願祭は9時から行います。

▶問い合わせ NPO法人だて観光協会 (☎0142⑤5567)

人のうごき (平成26年2月末日現在) / 人口50,820 (-54) 世帯24,889 (-21) () は前月比

発行・編集 / 登別市総務部企画調整グループ 〒059-8701 登別市中央町6-11 ☎0143⑤6586 ⑤0143⑤1108
ホームページ: <http://www.city.noboribetsu.lg.jp> Eメール: pr@city.noboribetsu.lg.jp